京城日報

(年中無休刊)
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社 電話番號長六千九番 振替京城三〇〇番
編輯兼發行人 奧田直毅 印刷人 小川三之介

十月二十三日夕刊 (朝夕刊併せて八頁)

條約文巴里到着

巴里來電＝英國皇帝の署名に依り英國の批准を經たるベルサイユ條約文は巴里に到着せり(倫敦電報)

墺太利內閣更迭

維納來電＝墺太利は講和條約を批准したる後レンネル內閣辭職したるを以て國民議會はレンモル氏を首相兼外相に任じ他の閣員も全部改選せり(倫敦電報)

暹羅皇太后崩御

暹羅國皇太后には豫て御不例のところ二十日午前八時崩御せられたる旨電報あり同國公使館にては取敢ず二十一日より三日間弔旗を掲揚して弔意を表し詳報あり次第奉弔式を行ふべしと(東京電報)

佛軍需材料存有

巴里來電＝佛國下院に於て佛國は八箇月間戰鬪を實行するに足る價格六億磅の軍需材料を有し居れる旨陸軍當局は陳述せり(倫敦電報)

英米大借欵成立

モルガン商會は爲替調節の爲め英國に二億五千萬弗貸附契約成立せる旨發表せり(紐育電報)

寬城子不日交渉

我政府は寬城子事件に關し支那側の申出に就き研究中のところ愈々廿日を以て奉天赤塚總領事に訓電を發したるを以て一兩日中に交渉開始さる可し(東京特電)

北方個別的妥協

北方派は和議條項を個別的に妥協するの得策とし許代表者に訓電せり(北京電報)

五百萬元借欵

周自齊吳鼎昌兩氏は在天津の米國商人より五百萬元を借入れたりとの說あり(北京電報)

不逞鮮人本部閉鎖
新聞「獨立」發行禁止

上海佛租界に在りし不逞鮮人の本部は十七日佛蘭西警察より閉鎖を命ぜられ四十八時間の猶豫を與へられたり又鮮字新聞「獨立」も十八日發行禁止されたり(上海電報)

綿絲布昂騰原因調査
某當局者談

農商務省にては綿絲布昂騰の原因調査の結果暴利取締令の適用並に取引所法違反處分の擧に出づべしと傳へられたるが右に就き某當局の談に依れば綿絲布、砂糖、豆粕、澱粉等の先物取引は最近可なり其額を加へ從つて取引所法違反者多きを以て當局にては是等の事情に鑑み先物取引の制限を爲したるが爾來該制限に就き實地調査を怠らず去る十二日以來一戶書記官、潮顧を大阪に派し綿絲布暴騰の原因に就き實地調査を爲さしめ尙ほ進んで調査を續行しつゝあるが其の經過並に結果に關しては調査繼續中なるを以て茲に言明する能はず尙ほ近く大阪市の二三商店に對し當局は何等かの手段に出づべしと傳ふる者あるも當局にては右取引に關する調査を爲さんとせば比較的信用あり且つ大規模の取引を有する商店に就き調査を爲さざるべからざるに依り右二三商店に就き取引狀態調査の結果漸く判明せるものなるが此の調査は若干傳へらるゝ如き犯罪調査を目的としたるものには非ず斯の如き調査は今後も時々行はんとするものにして調査の結果如何になるべきや豫斷すべからざるも當局にては法に違ふものは相當の處分を爲すに躊躇せざるも多分其には至らざるべし云々(東京特電)

佛國紙幣僞造
佛政府驚愕

露西亞及び匈牙利所在過激派政府は盛んに佛國銀行券を僞造しつゝあるを以て佛國政府は由々しき大事なりとなし各國政府に對して右僞造紙幣の流入防止方依賴を發したる由本邦銀行其他に於いては特に右紙幣に就き取扱上愼重なる注意を要すべし(東京電報)

下關市長候補

二十二日開會せる下關市會に於て滿場一致を以て新市長候補者に李家隆介氏を推薦せり(下關特電)

日銀帳尻 十月二十一日

の日銀帳尻左の如し(東京電報)

	千圓
發行高	一、〇九二、九一〇
正貨準備	八〇一、五二〇
制限外	一七一、三九〇
貸出高	三五九、三三〇

國境狀況靜穩

鴨綠江に沿ふ國境一帶不穩の說あり九月以來其筋にても警備上注意を怠らざりしが同地方に於ける情報は餘程誇大に失し居る嫌ひあり目下の狀況は頗る靜穩なる旨其筋に通報ありたり

世界の金產額
朝鮮銀行調査局調査

一千九百十八年に於て生產されたる金の數量に對しその各產地の占むる割合を知るには先づ其大勢を詳密に觀察せざるべからず過去一年間に於る世界の金產額は一千八百零九萬オンスにしてその價格は七千六百八十二萬三千磅に達せり之を產地別に示せば左の如し

產地	數量(オンス)	價格(磅)
トランスヴァール	[illegible]	[illegible]
ローデシヤ	[illegible]	[illegible]
西阿弗利加	[illegible]	[illegible]
濠洲	[illegible]	[illegible]
加奈陀	[illegible]	[illegible]
印度	[illegible]	[illegible]
英領合計	[illegible]	[illegible]
米國	[illegible]	[illegible]
露西亞(推定)	[illegible]	[illegible]
墨西哥	[illegible]	[illegible]
ベルジアンコンゴー	[illegible]	[illegible]
其他(推定)	[illegible]	[illegible]
總計	[illegible]	[illegible]

一千九百十八年の產額は過去の十三年間に於て見る事能はざる最低の產額なりそは此表に見れば明瞭なり

年次	價格
一九〇五	七七、八六三、五〇一
一九〇六	八三、四四六、七一二
一九〇七	八五、六二七、五七一
一九〇八	九一、二二五、四〇二
一九〇九	九四、三二五、九三八
一九一〇	九三、三六七、五九六
一九一一	九五、五四四、五四六
一九一二	九七、五九九、二五六
一九一三	九五、一九九、四九八
一九一四	九三、七六〇、六一七
一九一五	九七、九八五、一八五
一九一六	九六、〇九〇、五三五
一九一七	八八、〇七三、一二三

此の如き產額の大減少は抑も何に原因するものなるか金礦業の過道は遂くからざると同時にその產額の減少も必然の結果なり

朝鮮鑛業救濟策(二)
鑛業家有志より其筋へ申請

一、銃砲火藥取締令施行規則第十二條各號の內火藥三貫匁、爆藥一貫匁とあるを各六貫匁、爆管五百個とあるを千個に改正せられたきこと

(理由)內地は近年著しく交通機關の整備したると火藥販賣店は各所に散在して鑛山所在地と近距離なるもの多きに依り銃砲火藥取締法施行規則の遵守に當り何等の苦痛を感ぜざるに似たりと雖も該規則と同一內容を有する朝鮮の施行規則は當業者之か遵守に際し甚多の不利不便を感ず、即ち朝鮮に在りては警察官署所在地と鑛山所在地とは數里若くは十數里甚しきは數十里を隔つるもの稀なりとせず殊に火藥類讓受許可願は所轄巡査駐在所を經由せざるべからざるを以て許可證の到達する迄には少なくとも四五日長きは十日以上を要するのみならず更に之れに依りて火藥販賣店より現品を購入するには尙數日を空過し前後十四五日を費して辛くして之を購求するの實狀に在り、而かも爆藥一貫匁の購入に際し遠隔地に於ては運搬人夫賃往復十數圓に上り爆藥代金を超過する事又爆藥一貫匁は凡そ五十發にして坑夫は一日五個乃至四個を使用するを以て右五十發は十五名の坑夫一日の使用量に過ぎず、爲めに火藥類の缺乏より已むなく作業を中斷し勘からざる損害を招致しつゝあり、之れ朝鮮に於ける一般鑛業家の頗る苦痛とする所なりとす、內地と朝鮮と其の狀況を異にせるは前述したる所の如し之に一律なる施行規則を實施せらるゝは必ずしも其當を得たりと謂ふべからず、地方の實狀を參酌せられ速かに前記如く改正せられむことを切望す

一、銃砲火藥取締令施行規則第二十八條中工業用雷管は火藥庫三十萬個、食庫五千個、假貯藏所十五萬個と改正せられたきこと

(理由)火藥及爆藥貯藏量と雷管貯藏量とは均衡を失するに依り前記の如く改正せられむことを希望す

一、銃砲火藥取締令施行細則第三十一條に於ける假貯藏所の設備として特に鑛山に於ては地下に之が設備を爲す事を許可せられたきこと

(理由)同條但書に『假貯藏所を地下に設くる場合に於ては警務部長の許可を得て特別の設備を爲すことを得』と規定しあるも其手續頗る煩瑣なるを以て當業者中之か許可を申請する者稀なり、而して探鑛中の鑛山にして將來果して永遠に稼行に堪ふるや否やを判知し難き場合火藥假貯藏所の建設に數千圓を投ずるが如きは甚だしき苦痛とせざるを得ず、若し地下坑道を堅ちて之を貯藏することを認許せらるゝに於ては一面に於て完全を期し得るのみならず危險及び盜取等の豫防上最良の方法たるべしと信す、仍て特に地下坑道を堅ちて之が貯藏を許可せらるゝ樣該條但書を簡易に活用せられむことを希望す

一、鑛石の鐵道運賃を遞減せられたきこと

(理由)由來鑛業は各種製造工業に不可缺なる原料を供給し其の基礎を成すものなるを以て列國は常に保護政策を把持して之が發達を助成しつゝあり、而して現下當業者中或は休業し或は規模を縮小するもの相踵きて生する所以のもの一に生產費の異常なる增高に職由し殊に此の打擊は製錬設備を有せざる小鑛業家に於て最も大なりとす仍て生產費の主要部を占むる鐵道運賃率を斯業の保護策として現行の約半額に遞減せられむことを懇請す

一、朝鮮鑛業會に鑛業政策を論究する事を許容せられたきこと

(理由)古來朝鮮の地たる到る處各種の鑛物を產し鑛脈極めて豐富なりと稱せらるゝに拘らず鑛業は幼稚の域を脫せざりしに既にして總督府の設置せらるゝや凡百の施設悉く其の面目を更新し各種產業は勃然として興隆し鑛業も亦其の[illegible]增加し來るに會せり、吾人は此の趨勢に鑑み益斯業の振興に努力し天與の利源を開發し以て東亞の一大鑛業地たらしむるの抱負の下に爰に朝鮮鑛業會なるものを設立し斯業の發達に寄與するあらむことを期せり、斯の如くにして朝鮮鑛業會は此の種團體中比較的鞏固なる基礎の下に組織せられ或は各般の調査研究を爲し或は機關雜誌を刊行する等一意斯界の木鐸たらむことを期しつゝありと雖も斯會本來の目的を達成せむとせば其組織に幾多改善を加ふるの要あり而して斯業の發達を促進するの一端として鑛務當局は常に一面に於て斯業從事者の希望及び意見の奈邊に存するかを察知し施設を爲すに當りて之を參酌して最も實狀に剴切ならむことを期せらるゝに於ては所謂官民一致の實績を擧ぐるを得む、此點に於て吾人當業者は斯業の發達に關し自ら努力せざるべからざる多くの領域を有すと雖も又一方に於て當局に對し時に希望を陳述し時に意見を開陳し以て其の施設の參考に資すべき諸多の材料を提供し得べく而かも能く其の職能を盡し得へしと信ずるは各鑛業家を網羅する朝鮮鑛業會を利用し活用するを最も捷徑と爲す、然るに現在に於て朝鮮鑛業會は當局の政策を論評するの自由を有せざるは勿論現下の如き斯業不振の秋に際會するも何等施すべきの手段なきは頗る遺憾とせざるべからず、仍て朝鮮鑛業會をして鑛業の振興に關して意見及び希望を披瀝せしめ以て當局施政の參考に供せられむことを待望して已まず、而して朝鮮鑛業會誌に於ても單に掲載事項を學術技術に局限せず廣く鑛業政策に亘りても意見を開陳し以て一層斯業發達に貢獻する所あらしめむことを望む、今次鑛業不振に沈湎せる斯業の救濟を懇請するに當りても朝鮮鑛業會が嚴乎存在するに拘らず故更に鑛業家有志の名に於てせざるべからざるが如き不便あるは職として斯會の組織及び職能の缺陷に由るものなるを以て當局に於て此の點に關し幸に孰議を遂げられんことを切望す(完)

判檢事陞級

今回朝鮮人たる判檢事に對し左の通り陞叙ありたり

陞叙高等官七等(各通) 總督府判事 [illegible]

殖鐵募株成績
結局百倍以上

二十二日公募を締切たる西鮮殖產鐵道株式の申込成績は二十三日午後二時までの所內地方面の大部分報告未着朝鮮內も釜山平壤その他一二地未着にて全數を知り難きも判明せる分は約百六十萬株にして公募の八十倍に達し居れるも結局百倍以上二百倍以內の間ならん又京城の應募は既算七十八萬にして三十九倍に達し募株の新記錄を作り鎭南浦のみにて七十餘萬の申込みありたり唯內地は定期株式不勢の折柄且つ發起人に於て多くの廣告をなさず宣傳もなさざりし爲め申込數多からざる如しと

發起人談 鮮內に於て八十倍以上の應募ありしは吾々の意外とする所なり吾々は會社の成立を急ぐ必要上又徒らに申込株數の多きを欲せざるため現物關委託等の事をなさゞりしが結局內地に於て多からず事業地に於て良好の人氣を以て迎へられしは吾々の感謝に堪へざる所也

安東銀行新株

四千株を公募したる安東銀行の新株は最低プレミアム五圓以上なりし所結局十五圓六十錢以上全部募入十五圓五十錢の一部を按分募入することに決定したりと

商議評議員會

二十三日午後二時より京城商業會議所に於て評議員會を開き本年度事務一般に關する件を附議し又過般朝鮮の商議聯合會の經過報告をなしたり

朝鮮興業鐵道計畫
東拓幷に富豪の發起、廿二日出願

平安南道內部の開發を計り更に順川郡に於ける一大富源を拓かんとする朝鮮興業鐵道三十三哩の敷設は廿三日計畫なり京城府廳を經て總督府に出願したり該會社は資本金五百萬圓にして主なる發起人は東洋拓殖會社の松平川上兩理事吉田支配人三菱の梅野日吉川鑛業の武井宗十郞大倉鑛業の脇道譽並に津田鑛雄收山耕藏氏等にして各代表者は數日間東拓樓上に於て協議の結果意見一致し出願をなすに至りしもの如く會社の許可を得ば迅速にその成立を企圖すべしと

軍隊休課

廿三日は靖國神社大祭に相當するを以て軍司令部師團司令部を始め一般軍隊は課業を休みたり

鑛業會講演會

朝鮮鑛業會にては來る二十四日午後四時より同會事務所に於て講演會を開く由なるが演題並に講演者は『內地及び朝鮮の金屬鑛業に就て』工學士上田徹『世界思想の傾向』山縣五十雄の兩氏

工藤知事披露宴

工藤京畿道知事の新任披露宴は二十二日夕京城ホテルに於て催されたるが主人の挨拶に對し牧山代議士の謝辭あり主客百五十餘名の盛會なりき

財界閑話

內地の株式が又崩落した、材料は物價調節と配當課税の噂に過ぎない▲物價調節も配當課税もまだ噂ばかりでドノ位の徹底さなるか明らかでないのに大株の如きは小百圓も落ちてゐる▲値頃の觀りすぎてゐる故もあらうが株式の神經過敏もドイものだ、唯每度云ふやうに田舍の筋力は豐作と米高で夥しく膨脹してゐるから昨今の値頃は好押目として盛んに買ひついて來るかも知れず此上の深押しはなからう▲事實鐘紡にせよ東洋紡にせよ郵船、商船にせよ主力株の利廻りは一割を下らず差し向き收益もドカ落ちはせぬらしい狀態だから買物としてはわるくない▲唯今回の暴落の材料に前二者の外金融緊縮、貸出警戒が大に加はつてゐるとすれば、その伸力も大した事はあるまい▲內地株の大ザヤブつきに京城現株界の如きその賣買が減つて來た▲株と云へば西鮮殖鐵は素晴らしい人氣で公募を締切つたがドコの銀行も幾倍位になるかと云ふ申込者の質問に閉口したやうだ▲何分コレが京城のみの公募なら大凡の當りもつかうが東京、大阪、名古屋、下の關、釜山、仁川その他の地方を來てゐるから何人も一寸豫想に苦しむ▲ある銀行では百倍以上だらうと云ふ淡然たる答へをなしてゐたらしいが大體その邊の見當が當つてゐるやうだ

政務總監消息

二十二日朝東上せる水野政務總監同夫人守屋秘書官一行は二十三日朝上陸午前十時三十分出發二日下關表發の爲め停船二十日夜京都着の上二泊二十五日東京着の豫定なりと

軍司令官歸任

平壤部隊檢閱の爲め出張中なりし宇都宮軍司令官は參謀山本大佐後藤大尉副官古城井伊兩大尉有働軍醫其他を隨へ二十三日夜七時着列車にて歸任せり

支那武官通過

支那武官李少將其他八名は大演習陪觀の爲め二十三日夜京城通過內地に直行すべき旨其の筋に通報ありたり

鮮銀券日報 十月二十一日

鮮銀券發行高左の如し

發行高	一二一、三五四、八二三
正貨準備	五一、四五四、四四一
保證準備	六九、九〇〇、三八二

人事消息

▲石黑孝治氏(朝郵營業課長) 廿三日午前六時四十分着來釜兩三日滯在沿岸汲提店會議に列席する筈(釜山特電)
▲川田治一氏(朝郵文書課長) 二十三日朝釜山上陸十時急行にて北行(釜山特電)
▲松本誠之氏(代議士) 廿三日朝釜山上陸十時急行にて北行(釜山特電)
▲芝生鎭海灣要塞司令官 二十二日來城の豫定なりしも二十六日午前九時龍山着に變更し同夜一泊二十七日朝元山に向ひ同地に於ける重砲兵大隊實彈射擊を視察すべし
▲平澤步兵中佐(平高級副官) 金泉附近に於ける步兵第八十聯隊の野外演練視察の爲め二十三日朝出發
▲島步兵少佐(參謀本部々員) 來城中の處二十三日朝發赴任

戀寶川柳(十六) 劍花坊先生選

秋の風

秋風が立つと床から食ひに出る 龍山 雨ん尺
藻が尻に障つたやうな秋の風 京城 鯉華
秋の風今日も今日も人が死に 龍山 多美郞
秋の風一升づつの米を買ひ 京城 京麵家
秋風の路次で質札繰つて見る 京城 貧三
廢嫡ときいて秋風肌にしみ 鎭南浦 可敗

評 以上六句、分ちて佳句と目する價値はある

其の日

◇路都陷落は疑はしと云ひ、撤退せりと傳へられたるゴルツ將軍は、依然踏止まると報ぜらる、外電又信を措けざるは今更の事に非ざるも、大概其勢形は察するに難からず。デニキン軍の莫斯科肉迫を打ち消すものなく、過激派の勢力亦前日の如きを云ふものなし、此の方面反過激派の有利なるは事實なるものゝ如し

◇日く飛行機借欵、日く潛水艦借欵、日く自動車借欵と、支那には今や借欵攻めの風說あり、歐洲大戰に於て使古しの古武器を、借用證に書換へさすなどは、恐くは甘き考へに非ずや。最後は其支那は鐵道協同監理權にても提供せば、其で總ての解決を告ぐべし、危哉。

◇米國のカムチャッカ租借說は怪火の如く忽ち現はれては、遽ち消ゆ其眞疑を知るに困むも米國の東漸策は最早明々諒々として、あり從つて具體的に出現し來るもののあるを見る、即ち米支貿易增進の目的を以て、上海に無線電信設置等は、其具體的出現の一徵ぞ否を疑はざる也。

◇東拓支店が近時大分活動を始めたるは結構千萬也、至極賛成也、所くあるべき筈也。抑も東拓の使命たる、土地拓殖に大々的使命を有するは、論を待たず、他に今日迄は敢て其れを爲さざるにありし然るに頃日同支店が朝鮮主要事業の策源地となれるの觀あるは、洵に其意を得たるもの、更に一層の大活動をこそ希望に堪へざる也

法人及商業登記公告

[illegible]

法人登記公告

[illegible]

京城地方法院

議政府出張所

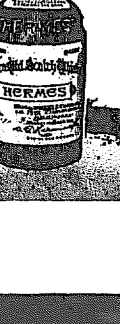
特價品提供(秩父銘仙其他 綾絲織)
物價騰貴の折柄特價品提供仕候
來 廿五日 廿六日
午前八時半開店
三階賣場に於て
一、數量に限りあり御一人樣三反宛に願上候
一、特價品はすべて現金にて御買上を願上候
一、特價品は御取換仕らず候
一、特價品は配達仕らず候御持歸り願上候
賣切れの場合は直ちに賣場閉鎖可仕候

食堂開設
來廿五日より店內に食堂開始
御辨當、壽司、菓子
左記の品々準備致置候

京城 三越呉服店

PAIGE
ページー

內外興業株式會社 自動車部
自動車界の寵兒 ページ自動車
最も古き經驗を有し好評[illegible] 眞に信ずべき美麗なる自[illegible]
本社 東京麴町有樂町一ノ五 電話本局(四)二一八七 二一三〇[illegible]
支社 [illegible]
出張所 [illegible]

ヘルメスウヰスキー
熟製せるその香味…知る人ぞ知る…これ世界の名酒!
特製丸瓶


菊の手入 (往十里閔泳徽邸にて)

國境横斷旅行(三八)

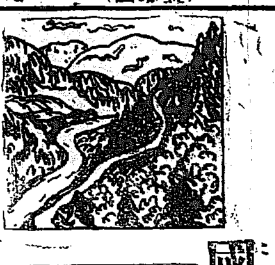
鍾城から惠山鎭へ

罠で捕つた老鹿をば 熊に食はるゝ事が多い

筏夫が喜ぶ『樂天地』

三大峰森林から飛出した馬二頭 甲山久原銅山に行く支那人の群

延岩にて 特派員 伊藤韓堂



臘洞附近は筏夫が『樂天地』と呼んで居る處で西頭水第一の緩やかな流である。渡船で渡ると

可成りの急流 だが急湍を下るに慣れた筏夫から見れば殆んど水は流れて居ない如に見ゆるさうだ。乃で此處で水棹操る手を休めて辨當を食ふことが出來るから『樂天地』と命名したのであるさうな。然し二里程上手即ち昭洞於口の上流石黃巖、門岩附近は西頭水第一の難處で、兩岸の高い山が殆く直立して居る爲めに晝も猶ほ暗く江水爲めに黝黑に見へ而も劇しい急流で一里許りの間は常に白浪が立つてをる朝鮮の地名と鑛物の所在とは相符合するとかで檢坪附近に來た鑛山探險者は

石黃巖の名に 惚れて一度は必ず門岩附近に往つて見るさうだ。記者が臘洞を出發して仲倉坪に向つたのは午前十時であつた。今朝は珍しい晴天で『霜雪よりも白き』程降つて居つた電柱に沿ふて三大峰の谷間を辿ると二抱へもありさうな落葉松の大木が幾本も根扱ぎに成つて斃れて居る。繁みの間から日光がチラ〳〵と幽かに照り込んで遠くの方に牛の吼ゆる如な

老鹿の啼く聲 が聞ねて來る老鹿は朝鮮の牛よりも大きく角の長さは五尺から六七尺に達するものがある。角が年々落ちて生へるので將に生へむとする袋角時代の鹿を一頭斃すと角だけで二三百圓に賣れるから獵師は山に罠を作つて鹿狩りをするが鹿が掛つても熊が食つて了つて駄目往つて見ると角と足だけしか殘つてゐないことがあるさうだ。約二時間許り掛つて頂上に出た。頂上には例の山王堂が祀つてある。汗を拭き〳〵降り掛かると西手の森からボン〳〵と足音高しく出て來たものがある。

ハツと驚きつゝ 瞶めて居ると虎に非ず熊にもあらず、二頭の馬が飛び出した。一頭の馬は手綱の跡があるから野馬でないとは明かだ。捕へやうとしたが仲々手に合はぬ打棄て、下りて行くと山の麓に三十頭許りの馬が居つて十名の支那人が野宿して居つて馬が逃げたと大騒ぎして居るから山を指さして臘洞方面に走つたと教へて遣つたら大喜びで驅け出して行つた。彼等は

甲山久原銅山 の粗銅運搬の爲め甲山方面に赴く途中である。仲坪の渡場を渡り人家四戸しか無い手浦坪を經て午後二時檢坪に著いた。檢坪は人家が二十戸許りだが營林廠出張所、駐在所があり、延岩出張所がある。延岩三下江口間の筏の中繼場で延岩から下して來た筏夫は此處で筏を下流の筏夫に渡し自分は延岩に引揚げて行くのである。過般迄內地人の雜貨屋が一軒あつたが今は閉店して居る。今年は

豆滿江の流筏 が思ふ樣にならず林廠は筏夫一名に對し白米三斗づゝを給與し其の歸國を防ぎ降雨を待つて居たが、雨が降らず爲方なしに解雇したさうである。之れが爲め例年は二三箇月に一千圓以上も收入のあつた筏夫も今年は頗る不景氣で檢坪に間借をして居つた或る者の如きは、其の歸國に際して旅費が足らず間借料一圓五十錢が拂へないので

三十錢の減少 方を家主に持込んで跳付けられ、駐在所に賴み込んで漸く出發した位ださうである。記者は此の檢坪駐在所長の的野軍曹と同鄉なので、此の一夜を其の官舍に宿つた。

萬事察して貰ひたい

もう自動車の必要はない、是で

私は今から聯隊へ歸ると 寺內壽一大佐語る

父の容態は御陰にて頗る良好なり余は弟(敎雄中尉)だけを殘し豫て父の萬一の際を慮り豫め廻し置ける自動車に搭じ只今(廿二日午前十時半)歸らんとす夕刻には再び來る可きも自動車は最早差廻す必要なしと信ず是にて容態の良好なる程度を推察せられたし父は余等兄弟が看護の爲め滯在し居る事を好まざれば先刻も早く歸るやうに懇望を述べ來れり(大磯來電)

家人始めて休息す

床伯賴りに話し度がる

容態を持ち直したる寺內伯は見舞客との話し聞きたがつて仕方がないので病室と應接室との間を締切ると共に家人は大に喜びて看病疲れの身體を休息して居る。(大磯電報)

其後の見舞客 二十日朝の見舞客は中村雄次郎男松本剛吉氏吉田中將其他數人あり一般容態も前日に比し一入靜まれり(大磯電報)

事情が事情だから弔電は止むを得ぬ

神道から見た寺伯の蘇生

京城神社宮司 谷村賴尙氏談

寺內伯薨去の報が傳はるや急いで弔電を發したり弔文を送つた人が大分多くあつたやうだが、之等の方々が伯蘇生の報道を聞かれた時には衷心から歡びながらも諸く當惑した樣子が見ねた。

何故當惑 したか言ふ迄もなく弔電弔文を發したのが如何にも禮を失したやうで又餘りに輕率であるやうにも見ね今更取消の電報を發するのも變なものであるし、何うしたら好いかと當惑して居る方もある相だが僕に言はせると斯樣の場合には然うした行動は決して咎む可き行爲でない、何故ならば其の行爲に過ちがあつたにしても死者を悼む

眞の誠意 の發露が適々斯ういふ結果を現はしたので、善意の錯誤は恕す可きが至當であらうと思はれる、殊に何等の利害關係のない場合は尙更で、今回の寺內伯の場合の如きは一時全く假死の狀態に陷られ、洩れ聞く處に依れば伯邸からも宮內省初め陸軍省其他へも薨去の報を發せられ地元の東京其外全國各地の新聞紙が一齊に薨去を傳へた際爭つて弔電弔詞を發するのは關係者として執るべき

適當の道 を執られたのであつて決して疚しい行爲ではない、又夫を受けられた伯邸でも決して咎めては居なからうと推測される。私にも同樣な經驗がある私の子供の危篤を內地へ知らせた時早手廻しに弔電が來たり香奠を送つて來た者もあつたが私は決して夫を氣にかけなかつた。神道では人間の生死は總て產靈の司る處で靈魂は不滅としてある恐れ多くも天照大神が一旦

天の窟戸 に入らせられ再び現世に蹕き給うたのも一種の生死の表現であつて寺伯が假死から再生されたのも幽幻な靈の推移に外ならぬ、坂上田村麿將軍を葬る時皇城の方に向けたら棺中に蹶乎と立たれたと言傳へて居る伯の蘇生は伯を偉大ならしめるもので後生に傳ふるに足る奇蹟である

鰻のやうな勞働氣焰

罷休や怠業は世界の大勢で 取締上餘の名案は無い

丸山事務官の日に曰く

內地に於ける同盟罷業及怠業の頻發はどうやら朝鮮にも波及して來たやうである。之に對する當局の態度如何と云ふやうな問題を提げて總督府の丸山事務官を訪れる。『同盟罷業や怠業も所謂世界の大勢ですから、之を防止するとか取締るとか云ふことに就ては

名案も ありませんね。つまり大勢如何ともし難しと云ふ狀態です。然らば大勢の赴くがまゝに放任して置くかと云へばそれも考へものですがね』と前提して洋行に依つて得た智識と實際に當つた經驗と、社會問題勞働問題を例の快辯に任せて滔々と論ずること約一時間、曰く『社會問題、勞働問題が斯うまで急激に喧しくならうとは恐らく何人も意外とするところでせう。つい七八箇月前から

此の種 の宣傳や運動が簇然として起つたわけですからね。隨分變れば變るもので今の人の思想が數年前の社會主義者の思想位に相當するでせう』曰く『僕は社會主義者を取締る役目を勤めて居た關係上、現在の社會主義者大杉榮、荒畑寒村君なども往來もし議論も戰はせたものですが、其時分僕は爲政者たるもの宜敷く勞働不安を除く爲めに與ふるだけのものを彼等

勞働者 に與へなければならない。要求に先き立つて與へよ。之れが僕の思想でした』曰く『ところが洋行して親しく歐米の社會狀態や勞働界の空氣を觀察して自分の思想に一轉化を來しました。例へば英國の如き、ロイド、ヂョーヂを先鋒として曰く勞働保險、曰く勞働者住宅建設、曰く何、曰く何と一度に二億だとか何千萬圓だとかの巨財を投じて勞働者の優遇を圖つてもやはり勞働不安の聲は益々熾ではありませんか、自由平等

成金國 の米國でも勞働不安は益々危險狀態を招いてるでせう。唯與ふるだけではいけない。況して我國のやうな貧乏國に於ておやです。國力の充實を圖るのが急務、勞働者の氣息を成るべく柔かく押さへるのが得策。之が洋行後の僕の思想です』『ところで朝鮮の勞働問題はどうなつたでせう?結論は如何です?』と詰めかくれば丸山サン一笑して曰く『どうも世界の大勢ではね、朝鮮だからつて別に什樣もないじすね』と要領甚だ覺束し。

遙拜壇

京城神社にては今回新に遙拜壇を設置したるが同壇は石段を登りつめたる神苑內の突當りにして自然石を以て山腹に拜壇を築き一本の榊柏に注連繩を懸け連ねたる樣神々しく此處よりすれば伊勢神宮は勿論宮中賢所神殿、皇靈殿、畝傍御陵、桃山御陵等を遙拜し得可く居ながらにして崇敬の念を捧げ得べし、神社にても一般の便利を計り公開しあれば朝な夕なの參拜も心の儘なり

機動演習を前に

野戰に良し山地戰に良し

京仁間は絕好の演習地

演習統監 奧田將軍の談

演習地として此の京仁附近ですか いや決して狹くない絕好の演習地でも野戰には

漢江流域が ある殊に富平附近は數個師團の演習地にも適當で自由に軍隊を動かす事が出來る又山地戰としては京城の北には幾らも理想的の演習地がある況んや漢江の演習を仕やうとすれば漢江が汪洋と流れてるではありませんか京仁の山野は地形計りでなく

精神的にも 勝れてゐる遠くは加藤淸正小西行長小早川隆景等の勇將が明の軍と戈を交へた舊跡もあり近くは日清日露の役にも我々の先輩が具さに印跡を印して居る北漢山を眺めても漢江に臨んでも往年我國の武將なり先輩なりが是等に對し故鄕遠征を憶つた心事を追想すれば一種云ふ可からざる感慨に耽らざるを得ない此處に陣して懷しさが油然と湧いて來る斯うした

古戰場なり 舊跡で思ひまゝに演習すると云ふ事は將卒の志氣をして一層旺盛ならしむるではないか私として愉悅の情に堪へない唯困難なのは道路が宜しくないのと橋梁が破壞されてゐたり堅固でない事であるが步兵や騎兵や工兵の行軍には何等支障はないが砲兵を自由に運用しやうとするには

困難である 砲車通行不可能の橋梁が可なりあるが併し實戰に於ては敵が橋梁を破壞して退却する場合が多いから他日實戰に臨んだ時には此の困難が堪へ忍ぶべき經驗となる秋季演習は軍隊をして艱苦缺乏に耐ゆる精神を增進せしめむが爲め

最良の機會 を與ふるものである敢て砲兵計りでなく演習中雨が降れば降るで得る處があり水が尠ければ尠いで得る處がある一度び經驗に上るの後は大いに自信力を強くし又非常の場合に遭遇した時の準備に苦しむも又經驗である如何なる艱難に遭遇するも不屈不撓

全力を竭して 之を遂行するの覺悟が無ければならぬ機動演習は實に斯うした精神を養ふ第二の天性たらしむる如く實施しなければならぬ此の點から云つても內地の演習よりは朝鮮や滿洲の演習の方が進めさせるものである

水と云へば 全く飲用水に乏しい部落がある大部隊の宿營若しくは露營するには不適當な處もある併し實戰には斯うした不自由は常にあり遙かに得る所が多いと信ずる

驛構內の火事

二十二日夜十一時頃霜深き夢を破る警鐘に龍山市民は驚きて戶を繰れば鐵道社宅方面に當り炎々天を焦せるに京管局騷ぎしも右は龍山停車場構內貨物倉庫廢地に集積しありし石灰用空氣拔より發火し大部分燒失したる上其附近の枕木に燃え移りしも幸に大事に至らずして之を消止めたり損害約五十圓に過ぎず發火の原因は目下取調中なるも汽車の煤煙より燃ねつきたるならむと云ふものあり目下取調中なり

人道橋改修

牛馬車通行止

漢江人道小橋は車道改築の爲め二十三日より荷馬車牛車の通行を禁止したり該改修工事は車道を木道に改めアスハルトにて堅める由にて片側づゝより工事を始め來月中旬迄に竣成せしむる由なり

全羅南道不逞鮮人(寶城郡の殺人强盜)捜査に就き官憲は極力活動中今回更に七名を逮捕したるが尙ほ五名逮捕の見込なり是にて人心安定せん(光州特電)

郵便飛行

一機成功す

荒天を衝いて出發 群集歡呼して送る

廿一日各地の天氣良好なりしに拘らず飛行を中止し一般批難の的となれる帝國飛行協會の郵便飛行は廿二日早朝天候險惡なりしにも拘らず世間の批難を慮り十時頃に至り愈々決行する事となり十時五十分水田中尉先づ機上の人となり次いで山縣氏同五分佐藤氏の順序にて群衆歡呼の裡に出發せり(東京特電)

第一着は佐藤氏 (寫眞の人)

山縣氏は第二着、水田中尉は和歌山に着陸

本日午前東京洲崎埋立地を出發せる三機は午後二時四十分佐藤氏を第一着に續いて同三時四十分山縣氏無事城東練兵場に到着せるが同日先頭第一に東京を出發せる水田中尉は途中針路を誤り午後二時四十分和歌山市郊外に着陸せり(大阪電報)

大正の切られ與三

明二十四日から大正館で懺悔談

身に三十七箇所の創傷あり大正の切られ與三郎と云ふ綽名で知られて居る東京神田生れの[illegible]、殺人の罪に依つて永く九州三池集治監に服役して居たが特赦の恩命に接して前非を悔ゆるの切なるものあり出獄後各地に懺悔談を試みつゝあるが本人の罪惡史は大阪日々、神戶又新、九州日報其他二十餘の新聞に連載され讀者の耳目を聳つたのであるが今回渡鮮し釜山大邱に於て懺悔談を試み明廿四日から愈々當地大正館の舞臺に現はれることになつた。而して同館では同人の懺悔談を生かす爲め舞臺には監獄道具一式を背景に用ふる筈である。事實は小說よりも奇なる同人の罪惡物語りは必ず多大の人氣を吸收するであらう。

兩班殺し

連累者七名逮捕さる

[illegible]

燈頃

▲寺內伯と渡邊高等法院長とは今から二十餘年前仙臺で初めて知己になつたのださうだ▲其時伯は旅團長、渡邊氏は地方裁判所長であつたが當時の伯も其後の伯も少しも變りがないとの事▲二十日の午後二三時頃秋晴の空の一隅に弦月が淡く懸つて居ると一尺ばかり側に一つの星が光りを放つて輝いて居た▲鮮人の多數は此の不思議な日中星の見ゆる天象を眺めて居たがヒドク恐れを爲して居るさうな▲今年の冬は寒い凍え死ぬ[illegible]

◎護國寺の淸正公 今廿三日は淸正公御祥月に付市內旭町三丁目日蓮宗護國寺にては同日午後七時より法要を修し同八時より澁見司監の『法華經の行者』と題する講話ある筈

御召デー

岡田服店にては本社代理部に於て今春初めて西陣御召京染呉服の御小賣を開始したる處一般の要望に副ひ非常なる盛況に鑑み春季安價の賣出品及び各種の物格安の西陣御召五百反を限り原價を以て二十五、二十六兩日に亘り本社代理部に於て賣出開始す品目類羽二重縮緬友禪銘仙毛及び綿子帶地類其他京呉服類にして御召は數に限りあれば一名三反以上の賣買を謝絶し賣切れの場合には期日中と雖も締切りを爲す由なり

秋根旭恵女史

琵琶大會曲目

既報の如く筑前琵琶宗家師範代秋根旭恵女史歡迎琵琶大演奏會は二十五六の兩日午後六時より黃金館に於て開催の筈なるが當日の演奏曲目左の如し

十月二十五日

▲村上義光 永井旭笑▲田村鄒山村旭翠▲筑後川石田旭灘▲那須の與市宇田旭蕉▲齋藤實盛佐川旭澄▲說德寺法淡山鶴川旭江▲菊の礎法畠山本多旭映▲項羽下法縣山坂井旭水▲湖水渡法明山秋根旭恵▲奈川法明山秋根旭恵

十月二十六日

▲茶臼山山宮旭紅▲厳島寺玉村旭拘▲大高源吾加德旭節▲屋島宮岡旭投▲壇の浦村旭砂▲小栗栖法世山松岡旭愛▲菊の礎法恩山水波旭子▲石の枕法綠山村旭汀▲扇の的法明山秋根旭恵▲長良堤法明山秋根旭恵

懸賞募集

用意深い御婦人方の

御婦人方はキット嬉しいと思召す實際的の催しです

今回婦人方が

1 日頃の生活でお困りになつた事項

2 現在もお困りの事項

3 嘗て御苦心なさつた事項

の何れでも日常生活上の成功失敗に拘らず實地御經驗を有のまゝ伺つてそれに對する研究を致しまして御婦人方の唯一つの味方である化粧調査會の責任を完全に果したいと云ふ處から今後毎月懸賞で以上の經驗談を募集することになりました其の第一回は

課題 私の化粧法

第一回は 一同

でありますから御經驗の要領として

1 お化粧をなさるのにお困りになつた點

2 化粧料を選定になつた經路

3 現在のお化粧の仕方

4 現在御使用のお化粧料

5 現在御使用のお化粧料の御批評

右の要領を一行二十字詰百行以內に書き綴つてお送り下さい。

▲原稿には住所氏名を明記せらるゝこと但し發表誌上の匿名は御隨意です

▲應募の原稿は本會の顧問協議員たる美容術大家藤波芙蓉、マリールゥ井ズ、小口美知子、遠藤波津子の各氏に於て嚴正に審査を遂げ

一等(金二十圓)一名

二等(金十圓)二名

三等(金五圓)五名

四等(金一圓)十名

秀逸(本會選定の化粧料一式)百名

▲募集の締切は十月三十日とし以上の賞金及び賞品を贈呈し十二月及び一月の『家庭顧問』誌上で當選を發表します

▲懸賞原稿は東京市麴町區上六番町二六家庭顧問社宛として封皮に『懸賞原稿』と朱書して下さい

▲尙ほ化粧調査會の組織內容に就て詳しく知りたいと思召す方は左記宛御照會になれば會の事業性質等の內容を詳しく書いた冊子を無代で贈呈いたします

東京市麴町區上六番町二六 化粧調査會

本會顧問員及協議員 巖谷小波●女子職業校長鳩山春子●東京法學博士農學博士新渡戶稻造●子爵夫人鍋島[illegible]●女高師教授二階堂トク●大妻實科女校長大妻コタカ●女子商業校長[illegible]●閨秀作家岡田八千代●女子實務校長河口愛子●吉岡彌生●東京女子醫專校長[illegible]●丹波敬三●音樂學校教授久野久子●山脇高女校長山脇房子●法學博士松岡夫人[illegible]●東京女學館教員[illegible]●美容法研究大家[illegible]●見女學校長跡見李子●東京府立女校長秋穗益實●[illegible]●三宅花圃●實踐女學校長下田歌子●醫學博士[illegible]

宮家御用美容術大家 マリー、ルヰズ

協議員美容術大家 遠藤波津子

協議員美容術大家 小口美知子

自動車 開運東洋第一番の本校卒業生 運轉手技師販賣員生徒募集 東京自動車學校 東京市[illegible] 大阪自動車 福岡自動車 京城自動車[illegible]

公債株式現物賣買 證券擔保金融 工業藥品理化學器械 滿洲製紙會社特約店 開淀商會 大連市若狹町一三 電話長一七九八番 振替大連二〇二番

一織元の均一廉賣 徳用品 天鵞絨 銘仙 兵兒帶 拾圓 地 大島 羽織 拾圓 人絹 新銘仙 友禪 拾圓 栃木縣足利町停車場北入 青木商店

時計金貨屬指輪眼鏡商 三浦天籟堂 京城本町二丁目

急告 新に生れた時季のお知らせ 例年煙突掃除や取付に就て安全の者が出入して居りますが、その筋にも許可を得て我社は今回少しも御心配なく御取扱ひ致します 大平町弐丁目 ストーブ取付 煙突掃除 諸官衙御用 公益社 電話[illegible]

運輸船上陸客 男、上原喜介、神坂忠雄、岡本賴(三千代)、湯川福雄、林菊雄、石川中(つめ)、同さき、松林源之助、戸田信飛、玉木喜三郎、同たけし、同正夢、神山三吉、鶴根金三郎、德永田代太郎、松村貫逸、同みね、中村久松、赤手くに[illegible] 外入二名、三等(一四八四名)

注射濟證明書 [illegible]里に流行コレラ患者發生したるを以て[illegible]

仁川期米 二十三日後場 [illegible]

氣象 [illegible] 京城 晴 [illegible]

……はつゐ、佐々木和三郎、横井書三、大辻要子、佐々木林八、宮川木吉、同完一、月山芳松、江頭秀年、吉、宮寂三郎、飯田豊忠、新井田……郎、外人六名（二等（九二名）山口）外本稗三郎、笠井吉太郎、光城い、同もこ、森輔一郎、上野長平、賀ふで、山根牧治、柴田實、武藤金……吉、同武ま、内池元一、上田啓、田尻興造、丈正明、杉山忠一、岩瀬淺吉、竹……同國、磯部敏郎、吉川和三……の期に至らざる……

第五版

大連近事

戸口調査會（關東廳臨）

時戸口調査評議員會は十八日午前九時半同廳に於て開催、杉山會長中川副會長其他各評議員列席、杉山會長は大要左の如き趣旨を述ぶ『今回實行せんとする臨時戸口調査は内地に於ける國勢調査にして今年朝野の間に論議せられたる重要案件にして其調査項目の選擇、調査方法の如何は之が目的達成上重大なる關係を有す、故に此處に調査評議員會を設けて廣く各位の考慮を煩し最善を盡して之が完成を期せんと欲す、元來關東州は内地、朝鮮、臺灣等の如く明治三十五年發布法律第四十九號に據るにあらずして關東廳が自發的に行ひしものにして經費の如き地方費を以て支辨し居れり、而して州内は未だ地方的整頓を見ず且つ日支雜住し言語風俗相異なるもありて該調査實行上種々の困難あるべきも調査の趣旨を一般に了解せしめ以て完全の結果を得ん事を切望す』それより今井幹事關東廳臨時戸口調査令第一條より第十五條に亘り其概要を説明し、後ち委員より質問あり之れに對し今井、永山○幹事説明をなせり、そは（一）調査事項（二）調査は調査委員各世帯に就き之を執行す（三）現在者及び常住者（四）調査を妨害したる者に對する罰則等なり

高等學校

關東廳にては十八日午後一時より同廳に於て高等學校設立に就き會議を開催杉山創立委員長、黒崎殖産課長、富田旅順工科學堂長、中川滿鐵理事其他創立委員出席し同校創立に關し種々審議する處ありたるが同校の位置は旅順か大連何れにすべきか未定の如し

市會の其後

久しく紛糾を極めたる大連市會も漸く市會議員の補缺了り市長の復任も一部有志の奔走盡力の結果石本氏再起の内諾を得しものの如く氏も有志の熱心なる勸説と市會現状に動かされさしも固辭したる辭意を飜したるものゝ如く、二十日市長選擧執行さるゝ事と決定せるが石本氏の市長當選は疑ひなかるべしと一般に觀ぜられつゝあり

鮮銀上棟式

豫て大連大廣場に建築中なりし朝鮮銀行大連支店は十九日午前九時上棟式を擧行せり

西鮮と寒氣

氷霜共に早し

去る十四日來西鮮地方のみならず全鮮に亘りて氣温俄に降下し平壤では同日既に初霜初氷を見るに至つたが之を例年に比すると霜の方では約四五日早い譯である今平壤に於ける霜の早晩の累年表を示すと左の如し

年次	最早	最終
大正三年	十月廿一日	五月二日
同 四年	十月廿八日	四月十六日
同 五年	九月廿九日	四月廿四日
同 六年	十月廿一日	四月廿四日

右に依ると十月廿九日の如きは異例であるから本年の初霜の如きも

稍早かつた方で

あらう次に初氷の方では通例として十月廿日前後となつてゐる今平壤測候所の累年平壤の初氷の記録を示すと左の如く

年次	月	日
大正三年	十月	二十一日
同 四年	同	二十八日
同 五年	同	二十五日
同 六年	同	二十一日
同 七年	同	十七日
同 八年		十四日

であるから本年の十四日の如きは最も早い方であるが今後日を逐うてメキ／＼と寒氣を増すか否かは必ずしも初氷に依つて徵すべきでない事は既に永住者の經驗する處であつて朝鮮の冬季に好くある三寒四温の徵候は此頃から循環し始める所くて

寒氣漸次に募り

之に依つて鐵線に碎ける風の音が異樣に聽く頃になると大同江の上流から漸次下流に向つて結氷を見るのである大同江の結氷するのは大概十二月後であつて平均月日を同月の十四日となつてゐるが今参考のために全鮮各江の結氷解氷の平均月日を示せば次の通り

	結氷平均月日	解氷平均月日	結氷期間
大同江	一二、一四	三、〇九	八〇
漢江	一二、一七	三、〇二	七六
臨津江	一二、二六	三、一五	七九
鴨綠江	一二、〇五	三、一七	一〇二
豆滿江	一二、〇六	四、一一	一二七

因に此の觀測地は大同江は平壤漢江は龍山臨津江は朔寧鴨綠江は龍岩浦豆滿江は茂山に依つたものである

氷の厚さは年に

依つて幾分の差はあるが大同江邊は一尺二三寸以上の厚味がある最も一昨年の大寒襲來の時は同江でも二尺四寸の厚氷を見るに至り前例なき記録を破り池の水の如きは

實に四尺以上の

厚さに及んだ事がある其の他の江にあつては漢江が普通一尺内外豆滿江の流域になると二尺以上の厚氷を見ることは敢て珍らしくない（平壤）

▼開航▲ 鎮南浦釜山間の航路愈々二十一日より開始されたるが一般の便益多大なるべしといふ

▼競馬▲ 來る廿日及び廿一日平壤にて競馬會ある筈既報の如く當日は各商店裝飾陳列會を催す

▼寫眞▲ 平壤の寫眞趣味同好者廿六日牡丹臺にて撮影會に兼ね秋季懇親會を開く會費金二圓なり

▼大雹▲ 全南南原に去十九日降りたる雹は經一寸餘、重量一匁五分古老も知らざる大雹なりし由

▼元山▲ 元山毎日新聞社主催にて三十一日居留民慰安大運動會を擧行し銀行會社商店の後援多しと

▼時計▲ 馬山にて捕はれし賊の贓品中京城本町二丁目河合時計店の物多數出で馬山署より下渡す

▼元は▲ 朝鮮にて憲兵たりし沼川豐治（卅四）は大連各所に於て賊を働きたるため取押へられたり

▼辨當▲ 滿鐵各驛の辨當は愈値上げを行ひ四十五錢を六十錢に二十五錢を四十五錢となしたり

▼釜山▲ 藝妓仲居の運動會を二十三日東萊に開き會する者樓主連其他二百餘名非常の盛會なりと

稻作見直す（奉天）

奉天附近の稻作は近く籾入時を迎へんとしつゝあるが水田は盛夏の頃旱天打續きの爲め收穫半減を豫想はしめたる程なるに其後

西伯利の奥は賣より買ふ方が利益がある

歐近知多からウエルフネウージンスク方面それから黒龍江沿岸を主として鐵道沿線から入込んで餘りに邦人の行かない地方を觀察して歸つた某商人の話に彼の地方の住民等は今では過激派の事なぞは殆ど忘れて比較的

安穩に生活

をつゞけてゐる模樣で物資も沿線方面から盛んに輸入されるので一般に想像してゐる程困つてゐる物によつては反つて當地方より廉いものがある是迄最も缺乏して困つてゐたのは煙草であつたが之も今では可成り豐富に行渡つてゐるしその上困つた時の一策として煙草の栽培が行はれてゐるから到る所に立派な煙草が出來てゐるだから卷煙草なんかを輸出するよりも寧ろ煙管でも輸出した方が得策かも知れないと思ふ然し吾々商人としては此際

徒らに物資

を彼地方に持込む事ばかりを考へずに反對に彼等が持つて居て不用としてゐるものを買出す事に努力しては何うであらうか自分の見る所では彼地方には人の目に付かない有利なものが到る所にあつてその内で最も見込のあるのは家畜類の副産物であるその他買へば利益の多い品を二三年も抱込んで買手がなくて困つてゐる者が澤山あるので既に此方面にちよい／＼手を付てゐるものもあるやうだ

奥地の危險

を慮かつて徒らに躊躇逡巡しるやうだが無事平穩になれば誰だつてどし／＼入込んで行くだらう多少危險の伴なふ今に於て乘込まなくては本當のうまい汁は吸へないであらうと思ふ自國の製品しかも品質の劣惡なものを賣込む事ばかりに運動しないで奥地方の有利な物資をウンと買込んで内地に輸送するのも又日本商人としてなすべき事ではなからうか自分は此際切に日本商人の奮發を希望するものである

大根の季節

美味くなる許り

『風呂吹の煮頃しての好き』秋の夜にどかしら大根の甘味が加はる許りになつて、大根が家庭の食卓を賑す議になつた。また虚榮を張つて莖を捨てる細君や女中さんがあるが、之れは以ての外の事である、此の莖は實にいろ／＼の食用に供せられ、鹽漬にして醃味に漬けても、又乾してしばしても簡單な手數で立派な食用品になる故に大根は殆ど捨てる處がない大根料理などと云つて高尚な料理法によると却々安く出來ないが、滋養になつて美味がある簡易な料理に使つたら安く出來て舌皷を打たせる、試みに食卓に供すべき大根料理を擧げたら、何人も知る風呂吹、大根其他油揚と煮ても、豚や肉、鯨を細切りにして煮ても、甘芋と煮ても、卸しにして松魚節と交ぜても、孰れも手輕に食らる、大根の美味と滋養ある、味附胡椒や他肉などを少々使つて程よく夫れを調和すると非常に食慾を昂進させるもので醫者は大いに之を推奨する、然し大根に含まれて居る、消化劑として所のジアスターゼは煮たり燒いたりには効果は餘り認められないさうだ。

商業學校繰延（新義州）

平安北道立として大正九年度より甲程度の商業學校を創立すべく當時の道長官の斡旋其の宜しきを得本府との交渉にも十分の諒解を得居りしも近年の物價騰貴による諸給與の增額、朝鮮財政の獨立及び將に來るべき關稅撤廢等諸種の事情により九年度の諸新事業は一切除外せらるゝの不幸を見たれば大正九年度の創立は全然見込みなきに到りたれども道當局及び新義州府に於ては大正十年度には必ず其の實現を見る樣萬全の計畫を立つべしと云へり

○大日本水産會 大日本水産會にては十一月十一日より同十七日に至る一週間東京赤坂溜池にて全國水産發明品及び水産食品々評會を開催の筈にて同會より釜山府廳に之れが出品勸誘方依頼し來りたるが朝鮮水産界の發明獎勵特産水産品の紹介販路擴張の上から此上なき好機會なればとて夫々當業者へ通達多數の出品方を強要的に勸誘すべしと尚出品に關する手續其他の詳細は府又は水産組合へ問合さる可しと（釜山）

石や新聞紙に化ける煙草

犯人は誰か

近頃頓に賣行よくなりし東亞煙草のゴールデン、ヘルメットは昨年來奥地方面に大分販路を擴めて輸出額數十萬圓の多額に上り居れるが茲に奇々怪々なる事發生し初めたりそは該貨大箱の内より少からぬ貨を拔取り其の埋合せに煉瓦若くは古新聞等を詰め置きて掛目は正當になし置く事なるが之が爲め露人間に信用を落す事少からず何人の所爲なるか判明せざれど會社側に於ては全然自己の關せざる所となし或は其の極めて巧妙に目方を誤魔化す點は尋常の支那苦力の仕業にもあらずされば或る以外の邊に犯人のあるに非ずやと思はる（哈爾賓）

○工事ご落札（釜山） 釜山第六尋常小學校增築新營工事入札は十八日府廳に於て行はれたるが請負金額五萬三千圓にて埋立新町吉崎助三郎氏に落札せり

多數の支那兵馬賊に通ず

松花江の北岸にある對青山驛を距る西方約十五滿淸哩の處に東頭一帶の馬賊蜂起し其勢力猖獗にして約五百名あり其首領は青龍北民等の四名にして駐屯の支那兵は馬賊と氣脈を通じて事を揚ぐる風説もある支那官憲が之に應ずるや否や不明なり然れども該地の村落の商民は危害を免れざるものと思料し人心洶々たり而して馬賊の一部は更に哈爾賓に潜入し市内の擾亂をなすは疑ひなからん（大連）

大連の土地坪一千圓以上

騰貴…天井知らず

今や京城に於ける地價頗る騰貴し驚くべき新記録を示しつゝある如く大連に於ける地價の騰貴は亦異狀なる騰勢を示しつゝあり即ち大連市内主要商業地區と目指さるゝ浪速町、伊勢町、山縣通り、大山通り等は坪七八百圓を唱へ其内最も目貫の場所に在つては一千圓若くはそれ以上にて取引せられつゝあり（大連）

三寒四温

滿洲に今度洋服裁縫研究會といふものを新に設けられた▲それは洋服屋の職工が金の取れるのに任せて濫費したり又は遊蕩することを防ぐためであることは結構な事である▲安東縣に青年貯蓄會といふものがある月に二圓づゝ五箇年積立てるといふ目的で昨年の二月から開始されたが既に積立金二千餘圓に及び今度創立された滿洲建材株式會社の株を百株も引受けて會の財産にしたさうである▲それから又安東縣の重なる商店では毎月十五日を公休日に定めたがサテ折角の公休日を無益な事や悪い事に費しては却つて弊害の多いといふ所から精神修養の講話會を開く事にしたとは是も結構なことである

商況

株式

東京現株（至急電報）

十三日中値	拂込	時價
鐘紡	一〇〇、〇〇	△二四八、〇〇
同新	七〇、〇〇	▲二三八、〇〇
長拓	五〇、〇〇	一一五、〇〇
一新	三七、五〇	△八六、〇〇
二新	一二、五〇	……
東朝	五〇、〇〇	△八九、五〇
東亞	三〇、五〇	……

東京株式（至急電報）

銘柄	二十三日第一立會	前場比較
東株	三八六、八〇	一六、八〇安
同新	二七六、〇〇	一三、〇〇安
商船	一七八、九〇	三、四〇高
一新	一七五、〇〇	四、一〇安
二新	一四七、〇〇	三、三〇安

大阪株式（至急電報）

銘柄	二十三日前場寄付	後場比較
大株	三七〇、一〇	三、八〇高
大新	三六〇、九〇	一、八〇高
日郵	二四二、〇〇	二、一〇高
同新	一三五、七〇	一、三〇高
商船	一六四、〇〇	五〇高
同新	一四〇、八〇	一、五〇高
鐘紡	三八一、七〇	五、〇〇高
東紡	三六一、一〇	一、九〇高
東新	二七一、〇〇	一、〇〇高
當米	一六五、一〇	一、〇〇高
上取	一七八、〇〇	六、一〇高

京城現株（標準）

銘柄	拂込額	時價
仁取	二五、〇〇	▲一八〇、〇〇
朝郵	二五、〇〇	四二、〇〇
電興	一五、〇〇	一八、五〇
皮革	五〇、〇〇	二五、五〇
東畜	一二、五〇	一五、〇〇
朝紡	一二、五〇	二九、〇〇
朝紙	二五、〇〇	三五、五〇
商銀	二五、〇〇	五六、五〇
同新	一二、五〇	一八、〇〇
滿毛	一二、五〇	五五、〇〇
滿糖	一七、五〇	四七、〇〇
朝煙	二五、〇〇	三二、〇〇
鮮土	一二、五〇	二三、〇〇
東亞	一二、五〇	四五、五〇
東貨	一二、五〇	三四、〇〇
仁倉	一二、五〇	一五、五〇
製粉	一二、五〇	一九、〇〇
朝日	一二、五〇	一四、〇〇
朝綿	一五、〇〇	二二、〇〇

出來高平均値

銘柄	平均値	出來高
殖産銀行	一〇一、〇〇	[illegible]
鮮銀新	三三八、〇〇	[illegible]
朝鮮製紙	三六、五〇	[illegible]
東亞新	四五、八〇	六五〇
京鐵二新	一三三、〇〇	一〇〇
仁川取引	一八〇、〇〇	一二〇
日韓新	一七、八〇	五〇
東京株式	四〇四、〇〇	二〇
滿蒙毛織	五三、〇〇	三〇
朝鮮煙草	三二、三〇	五〇
上海取引	一九一、〇〇	一〇
朝郵電興	一八、五〇	五〇

仁取株の採算

買餘地幾何か 拂込前途豫測

拂ひ込み氣がまへに仁川取引所株は俄然二十餘圓方突飛し二十三日には百八十五圓の高値取引を見てゐるが此の株の採算はごうである……百八十圓臺は高いか安いかにつき仁取株通は語る

時價は大割安

今日の値段は拂込を氣構へた相場でなく實質買ひだと思ふナゼナラバ若し拂ひ込みが遠からず來るものであるなら此の株は三百圓臺に上つて差支へはないからであるよく考へて御覽なさい仁川取引所の期米の賣買高は一月七百萬石から八百萬石の間を上下してゐる今後もさうであらう仁川の鐵道の……買人の勸めが奏効したる然らば一月の收入は十五萬圓見當とすれば十萬圓の利益は内輪にあるのであるから經費を引いても一年に百七十萬圓の利益は内輪にある或る負債の償却や何かの寄附をいくら引いた處で一年の配當は二割乃至五割二十萬圓か二十五萬圓一ヶ年後出來ないことはないのは鐘大鋪で殘しても世間にあるまい乃ち四割の配當を五分に割の配當なら二百五十圓迄の買つて二百圓である若しそれ餘地を存してゐるでないか時價の百八十五圓はごう見ても大安と云はねばならぬ況んや配當の七八割期待は架空でないに於ておや

拂込決行の場合

仁取の拂込みがいつ來るかは未定の問題である然し昨年營業の狀態に於ける株主の態度に鑑みて持株のいつの期にや拂込むべきや重役に一任した事だと若原勝一君の如き有力な人を監督役に逐つた事は兎に角仁取の拂込みが來るとしても十二圓半か二十圓位の拂込みなら何の差支へもないであらうと豫て見て居る人もある……ひにきれるかも知れぬので見合せて置かう

悲觀材料觀

或は群山、釜山取引所問題を以て仁取株の弱材料にしてゐる向もあるし釜山と群山に取引所が出來れば多少仁取の營業は減るかも知れない然し仁取株の市價を悲觀すべき何等の必要もない事は勿論である

仁取續て昂進

總會以來約三十圓方の暴騰を演ぜし仁取株は其後益々買氣を逞ふし市價は愈々昂騰し二十七日の當限相場に肉薄しつゝあり當地の商内は配當落ちの百八十圓代に二十枚の手合を見たるのみなるも仁川方面は頗る活躍を極め十五圓にて七十枚の取引あり後九十圓を唱へて買聲あるも賣物少く二百圓迄買進むこと必定なれば容易に買入れ得るや否やを疑問とせらるゝのみならず商内の狀態なる次第なれば上海取引所が業績良好の上百圓に奔騰せるを見ても當分は強勢を持續するならんと稱せらる

東株更に激落

東株は大株に比較して稍下落の觀ありしが今朝の立會にても更に激落を告げ舊株十三圓五十錢安新十一圓見當に縮まり滿鐵も綿いて不勢を示し滿鐵舊四十錢安第一新四圓二十錢安第三新二十錢安となれり

上取一百圓

昨今諸株の慘落に際し上取は獨り硬勢を持續して飛躍を演じたる上取株は昨電の九十三圓九十錢を入れて人目を惹きしが今朝更に百圓に奔騰したり其原因は業績樂觀及び銀相場の關係により而かも上海筋の買ひまくる模樣なるが尚ほ一部には山本條太郎氏の煽揚説を傳へ初配當は七八朱に止むべきも二割配當を行ひ得る見込みありと大株並となりたれば老舗の差あるにしても二百圓目標に買進み得べしなどの強氣説ある由にて兎も角今期一割五分前後の配當説もありて人氣を集めたるものゝ如し

殖鐵百倍以上

非常なる好人氣を以て迎へられたる西鮮殖産鐵道株式公募は愈々昨日締切りたるが未だ平壤釜山の應募數所迄達せざるを以て全數不知なるも鎭南浦の如きは支店のみにて本日正午迄の調べに依れば二萬株に對し約八十倍に達し居れりば全部の應募高は百倍に達すべしと云ふ

○正誤 二十三日朝刊欄外所載大株式後場大引東新株百六十八圓六十四錢とあるは九十三圓九十錢の誤に付訂正す

北濱だより

大株大勢のみを眺めて居ると尚弱は持てないと強味があるのに反してテンデなつて來た▲大株大阪の取引を除いて全て條件付きの觀測は尚ウッカリ賣れないと云ふ味ひだ此際は持つて居る事だが理性的に云へば十分の見込めば可成り長引くだらう▲大正中期を得た處で居るも其の完了迄には可成り長引くだらう

米況

東京期米特電

◎二十三日前場
當限寄付 四十一圓八十五錢
中限寄付 四十一圓十錢
高値 三九、八〇
安値 ……
止め ……

大阪期米特電

◎二十三日前場
當限寄付 四十一圓〇五錢
中限寄付 四十一圓二十錢
◎二十三日後場
寄付 四〇、七三　四〇、八三
二節 四〇、四三
安値 四〇、四九
止め ……

神戸期米特電

◎廿三日後場
寄付 四〇、三五
高値 四〇、三五
安値 四〇、一四
止め ……
廿三日前場 四〇、八三
▲正米變らず

仁川期米

廿三日前場（尻拔買に締る）

前日後場より市場連中に軟派反抗を買ばれし丈引跡大阪の後止氣を極め當限米さるも中四十錢上る先限は八十五錢こ上げ二圓五十五錢より六十五錢と上伸ぜしが先限は八十五錢と併び四丁安に寄付き九十錢と上進

市場雜觀

相場も斯ふなると實際目先强弱者を論せず氣迷ひされるのも當然の到りであるが併し軟派の主將たる南浦筋は賣方一派の强硬なるに限月觀を恐れしが又は力聯合的の策戰が北鳥筋も加入して武筋の買物を由◎◎因◎其他より熾烈に蒙した云ふ羽音に提灯連も現れたので前日の如き暴騰を帶びたるを好機に新井氏の買建米を全部◎に附替へを突然行ひ仲買店が片建になるので勢ひ後場は買進んで來る處を拘はん策戰であつたが斯かる時代は挾くして其位な事に過ぎ去つた現在の仲買店と敵を利用して市場連中に反抗し賣はしたのみならず店は一軒もなきのみか却つて新者の尻拔け買ひが行はれ引際は九十錢と逆に反撥み飛んで打止めたが其尻拔けが全くの事實ごすれば現在賣方一派の騎合の時これ同じく◎に全部附替へて夫れを看に仕事をするのではあるまいかこ南浦筋も一寸の油斷は出來ぬこ云つて内地は當限の逃米調達が出來ぬなど種々の弱材料が盛んに入電して來る此の調子では飛付き買ひも危險視され一方は飛付き賣ひも危險視されもてるやも計られんが併し肝心の正想通り外米恐れの大暴落を演ず米が孤はぬ以上内地市場こ採算して無茶な賣叩きを行ふこ内地筋肩代りが現れて限月に米を受

卅三日 前場

	寄付	止め
高値	四一、八五	四一、〇五
安値	四一、八一	四一、〇一

公定相場	
一節	四一、八八
二節	四一、九八
三節	四一、九五
四節	四一、〇七
五節	四一、〇二

◇本日出來高 廿九萬五千七百石
帳入値段 當限 四十一圓九十錢　中限 四十一圓六十三錢　先限 四十一圓七十九錢

◎買に引締む

昨後場買喰合こ龍拔け買に地場筋の反抗買も現はれ出際強硬の東納大阪後止め安移り氣分も勢を示し今朝も立會ひは氣配呆けの八十五錢より九十錢と始まり續け軟派防戰こ目先の往來を期待せし鮮人筋の手詰め賣に八十四錢こ下押せしも安値は隙かさず地場買こ某有力筋の買に加へて連軸に買進み漸次場面を引締めて▲第二節 當限出來不申中四十一圓六十錢先二圓丁度より◎の利喰ひこ◎の買狙ひに鮮人筋の買物旺盛に一圓九十五錢こ弱含みに二圓〇五錢こ返し二圓鎭みを採り▲第三節 當四十二圓八十錢より六十五錢先二圓〇五錢こ上伸せしも高値は買方見送りこ目先の手詰賣に一圓六錢こ弛みたるが押目は好く買八錢こ返し七錢引▲第四節 當限出來不申中七十錢こ締まり先八錢より十一錢こ上伸せしが大阪こ前八十一錢の好人氣こ反撥を早目せし鮮人筋の買物に三十錢こ弱みしが押目は有力者の買物に〇四錢こ返し氣丈に引▲第五節 當四十三圓中七十錢を始め先〇八錢こ同事に◎因の買狙ひに二圓丁度こ弱みしも人の賣物に二回◎こ引締め一錢こ好勢裡に引

代用撤廢と當局

本年十二月迄有効なる米穀定期取引の外國米代用制度を更に延長繼續せしむべきや否やに付ては目下種々考慮中にて其何れにも未だ制然こ決定を與ふる迄に至らざるが兎角に昨年十二月に於て外米の代用制度を認めたる當時こ今日こは四圍の狀況、價格の相違あるここを注意せざるべからず即ち昨年の十二月に於ては外國米は各産地に於て何等の束縛を受くるこなく自由に輸入し得たるのみならず其價格非常に低廉なりしを以て之を定期取引の受渡米に代用し得るここに依りて輸入の促進に資し米の需給關係を圓滑ならしむべき目的を以て代用制を認めたる次第なるが今日に於ては關貿の輸出禁止を始め其他産地の輸出制限且は價格の暴騰等にて輸入は殆ご皆無の姿こなり爲め米市場こしては外米の代用に依つて定期相場を左右し得るが如き實況にあるを以て此の上代用制延長繼續せしむるは餘りに人爲的の調節に失するやこの感なき能はず假に十二月限迄代用制を撤廢するは一月限より相場の騰貴を見るべきは勿論なるも井は只外米趣より内地米建さなり正米相場に鞘寄せざる迄のことにて一面正米相場は本年の豐作に依り遂に低落歩調を辿り居れば左のみ騰ふるに足らざるべく且つ明年に至り▲朝鮮米の大量の輸入を必要こするが如き場合に遭遇せば其節攻めて外國米に代用制を認むるこ、なすも可なり哉と云々

京城正米市場

内地期米は反落後の行詰まり的場こして此處殆こ浮動的高下を繰返さんこする模樣なれば元來が米市場に於ては相變らず人氣弱の物薄に荷主の思惑もある筈正唱へにて今朝は地摺玄米四十四圓こ變らざる見當なり

仁川正米市場

此頃の當正米市況は商内閑散に寂寥を觀ぜしも人氣更に變らず忠淸道三等合格四十三圓二十錢見當道標準新穀十一月中渡し四十四圓に小口出來の模樣なるが忠淸道玄米四十圓五六十錢見當にて四十四圓の取引行はれたり大豆は出廻り皆無に盆人氣高く長端新物九百叺二十六圓にて不二商馬場買に出來せり

釜山正米市場

內地期米の硬調を入れたるも存外人氣引立たず双方睨み合ひの姿にて弱持合を示し三等神力四十四圓二十錢所にて約二千叺出來大豆新物七十錢安の二十三圓古物京畿三十錢安の二十三圓三十錢所にて約一千叺出來したり（二十三日釜山）

滿洲粟買氣衰ふ

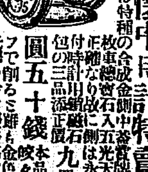
滿洲粟は其後買氣再び衰へ今朝は商內殆ご皆無なりしが産地高こいふ折柄丈けに相場の下押しを支へて海城物は依然十八圓以上を維持しつゝあり

募入決定廣告

大正八年十月廿三日

京城有價證券現物問屋組合

豫而本組合に於て公募罷在候安東信託株式はプレムアム最高九圓最低六圓參拾錢にて全株募入濟と相成候條此段廣告候也



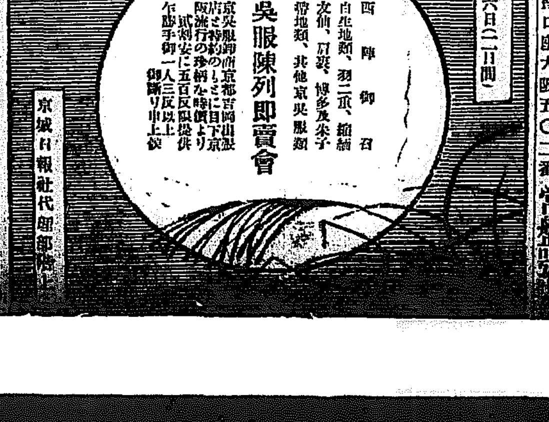
永久不變 金側懷中時計特賣

本品は純綿米國製造(?)の合成金側中等實物鑄印付十六形五光天府アンクル式機械は廿年保證付正確なり故に側は永久不變の三品添正價 九圓五十錢 時計用鎖磁石包の付 圓五十錢 本品は生地側に金色を保ち皎々たる金色不變故事け非常の光澤を増す優美高尚なる逸品なり

別製 純銅東金側代用十三形腕卷時計器械最上等本石入二十ケ年保險證付 十二圓

夜光腕卷時計 十六圓 特色は如何なる暗夜にも時間自在の品の特色なり

添送費各五拾錢 郵券代用一割增 前金注文次第引換小包は居宅引換は一圓 大阪南區高津鬼門留場前 振替口座大阪五〇二一番 常盤號



塗工用器具及材料

雨覆天幕製作販賣

近江帆布會社製品 朝鮮一手特約店

同免許船燈製作販賣所

旗印石油組合販賣所

仁川本町二丁目 村谷本店 電話長五六番

仁川府支那町 村谷支店 電話八一九番

平安北道義州 義州印刷所 電話長三二番

田中金兵衛商店 仁川米豆取引所仲買人

公債株式現物問屋 一般信託業

大阪市東區北久寶寺町二丁目

合資會社 門直商店

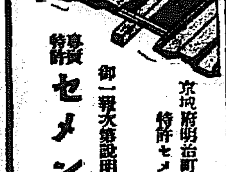
電話 本局 長三九九一 四二〇四一 二〇八一五

振替口座大阪四九七八八 受信略號（オサカカドナ）

◎各位の御指定せらるゝ諸株に對しては時價價格の約二割にて現株買の便法あり當社信託部を御利用被成度候詳細說明書御送呈可申上候

○諸株好出合有○薄利多賣主義○多少に不拘御注文を乞ふ

營業案內 商報週報 御申越次第御送呈す



專賣特許 セメント瓦

御一報次第說明付カタログ呈す

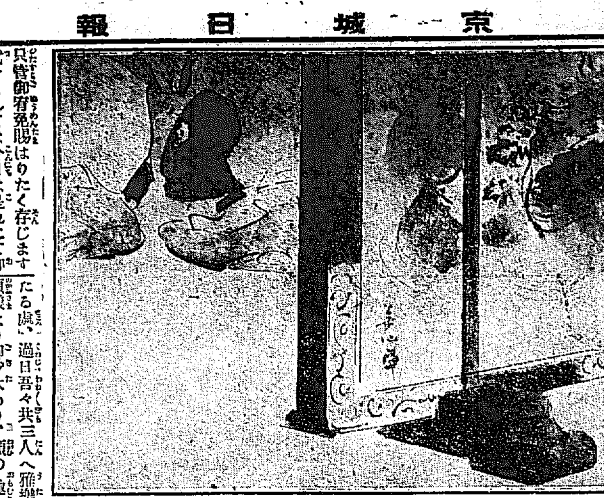
京城府明治町一丁目五四 特許セメント瓦製造所 電話長五四七

伊達騒動

第三十八席　小金井芦洲講演

◎お上屋敷の大評定

石川駿河尚言葉を次ぎ 駿『是に由つて萬代職ならずとも御用は勤まらぬことはあるまいかと存じまする』雅樂頭忠清立所に顔の色が變つた、怒りの眼光物凄く 忠『先刻より重ね〴〵の無禮の過言、大公儀お眼鑑を以て仰付けられる、之に背き立てを致すは本家のために相成るまい、無禮であらうぞ、控へ居らう』愈々意外の御沙汰、小十郎安藝は呆れて何の言葉もなく、石川駿河ハツと平伏なし 駿『恐れながら我々共、禮儀作法も辨へざる武骨者、其故重ね〴〵重き御身分に對しまして無禮過言、只管御宥免賜はりたく存じます、就きましては今日は是れにて御暇を頂戴いたし、能く〴〵家中の者共に申聞け重ねて願ひ奉る儀もこれあらうかと存じます、御暇の儀を願ひたく』忠『ウム能う立戻つて家中の者に申聞けイ』殺『ハッ』爰で御暇を戴いて三人は芝口のお上屋敷へ立戻つて來たが、サア何うも萬代職を仰付られると云ふことは容易のことでない、一朝一夕にお受けが成り兼ねますから、再び一門一家四十八館の面々を集めて評議をすることになつて、前の綱宗公隱居評議の際出て來て其儘滯在して居るものは勿論、前に缺席の人々には大急ぎの早打ちを立てましたから、何事なるかと晝夜兼行といふ有樣で出府いたしまする、愈々顔が揃ひましたから今日は芝口のお上屋敷大廣間に於て御評議と云ふ際で伊豫の國宇和島の城主三萬石伊達遠江守、奥州一の關の城主伊達兵部少輔其外のお歴々を初めとして一門一族四十八館、家中お目見得以上と云ふ者は一同狭き迄に居並びました、さしもに廣いお上屋敷の大廣間が立錐の地もない位、先づ席の定まりました時に一門上席石川駿河が言葉を發して 駿『偖此度我々共三名より火急御一同に斯くお集まりを願ひましたるは餘の儀ではございませぬ、當お館綱宗の君淫酒に耽られ給ひ、御亂行甚だしく、是れに由つて吾等三名御諫めを奉りし所先非後悔遊ばされ、御隱居遊ばすとの思召し、還は豫々御相談の上、衆議一決、大公儀に對して願出でたる處、過日吾々共三人へ雅樂頭様より御沙汰あり、願の趣は恙なく御聞屆けに相成り、夫れに就て龜千代儀未だ幼年の身にて大公儀の御用向も勤まり兼ねやう又大國の政事も掌り兼ねるであらうに由つて萬代職を一門伊達兵部少輔に申付けるとのことでござる、此儀は三人の一存に由つてお受けも成り兼ねるに由つて評議の上重ねて願ひ奉るべしとて聊かの御猶豫を願ひましたる處、主家の一大事に有之ば各々も篤と御相談の上御返答を願ひたう存ずる』と云へど水を打つたる如くお互に顔と顔を見合せて、咳一つする者はござりませぬ、唯囁いたのは『偖は老雅樂守殿と廣尾の兵部樣とは御内縁の故を以て、内々早くも話は成立つて居つたものと見ゆる、還は容易ならぬ事共……』と口には出さずして腹の中で斯う思つた、去れば尚更一言の言葉もない 駿『サ各々方御意見はござらぬかな』此時に江戸表の家老元締總奉行の原田甲斐直則席を進めて言葉を發した 甲『恐れながら御親類御一門の方々を差措き、僭言を致しましてはチト差出ケ間敷いやうではございまするが、這般御大老様よりの御内命是りや道理至極と存じ奉ります、廣尾様萬代職の儀至極然るべき事かと愚考仕ります』伊達安藝が此言葉を聞くと 伊『ア、甲斐、其方は尤も至極とのことではあるが、伊達家には萬代職と申すことは先例のないことであるぞ』甲『ヤ、これは双涌谷樣の御言葉、御先例がないとは仰られながら兵部樣が御大老様に御内縁の有之まする故を以て此度の御亂行の儀に就ても寛大の御沙汰の下りましたので、然るに兎角我儘の御振ひなどを致しますれば、悪逆上つてお咎めを受けるやうなことがあるかも知れませぬ。



皮黴科（診察夜九時迄）
皮膚 黴毒 麻病 病（入院隨意）
京城明治町二丁目　電話一壹三參
佐藤醫院

京城明治町　電話貳三四〇
産科婦人科
中央婦人病院
院長 衣笠舜山

主婦の手帳から

▲青菜の煮びたし　青菜を茹で油揚を細かく切り醤油、砂糖、味淋を煮出し汁と交ぜた中に入れて煮るのです好みによりサッパリさせるには油揚を一口熱湯に浸して表面に浮いてる油氣を抜いてから煮ます

▲そぼろ大根　大根の皮を剥き五分位の輪切にして味淋と砂糖と醤油で中火でコトコト煮ます別に牛の挽肉を酒と醤油と砂糖で煮汁の煮詰まるまで能く煮ます而して大根を器に盛つた上から掛け添へます

十月廿五日

(舊)九月二日　土曜日　▲かのえいぬ　▲二黒　▲佛滅　未申(西南)　▲たつ

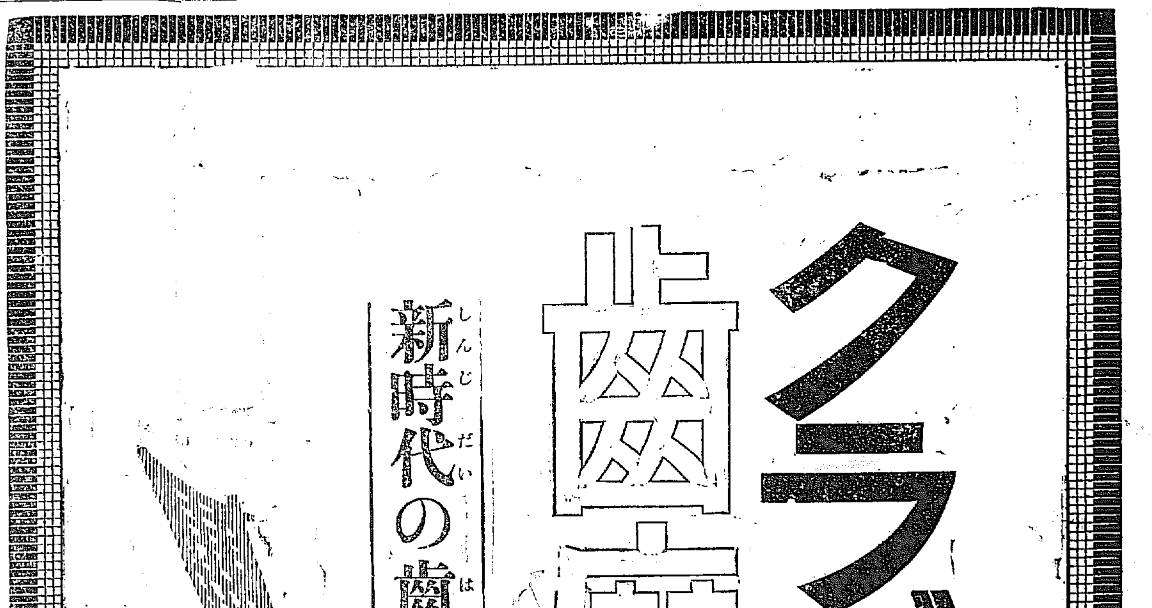
▼二黒 ▲三度思考ふべき日也
▼三碧 ▲旅行縁談等に好し又金錢の手に入るべき象ちある日也
▼四緑 ▲何物か得る日にして酒色さへ愼まば利益も相應にあり
▼五黄 ▲七八分通叶ふも十分は遂げ得ざるべく大抵に打切可し
▼六白 ▲見掛倒しの事ある日なれども誠實なれば目的達すべし
▼七赤 ▲目下の事にて心配あるや不知顧まれし事は熟考を要す
▼八白 ▲得て病氣抔の起り易き日ソレさへ注意すれば萬事に吉
▼九紫 ▲名譽揚がり望み事の叶ふ日なれども驕慢なれば叶はず
▼一白 ▲名譽揚がる日なれども驕れに乗し過ぐれば却つて不可

演藝案内

喜樂館（有樂館改稱）本町一丁目　電話五九七番
當る拾月武拾三日より特別映畫封切
○實寫 面白き面の製造
○喜劇 凸坊毛生藥の巻
米國メトロ會社特別映畫封切　ジョーンマティス氏脚色
▼人情劇 良心の囁き　全六巻
瓜二ツと云ふ程似て居るボッターとハカスモンは同じ獄中に居つた是れが物語の緒となつて不可思議な事件が展開され極めて不易中俗に落ちない如何なる御客様にも御同感を願へる好寫眞封切提供
京都派新規撮影封切
▼喜劇 井戸 (黄門と河童の) 金藏　六巻
撥揃居士の作に阿彌が加草なして開發、水戸黄門の明時代に非常な大當り狂言、水戸黄門の作と諸國漫遊に於て大當り物で興味あり史實を旨とし傍ら劇的趣味を加へ新に脚色撮影に入れます
○○特に御覧に入れます毎日晝夜二回開館仕候

浪花館　京城明治町　電話二六〇
當る十一日より毎日午後六時開演
東京落語研究會幹部春風亭柳窓一行
▲落語音曲 柳窓
▲落語手踊 桂笑太郎
▲落語 桂笑三
▲娘義太夫 桂枝丸
▲落語ステ・コ 桂仟登
▲娘義太夫 桂竹春松
▲落語音曲 三遊亭圓輔
▲人情笑話扇子舞 桂枝三郎
▲東京落語 春風亭柳窓
▲大切喜劇 桔梗家連

大正館　櫻井町　電話八七三
日本活動寫眞會社代理店
當廿四日より新大寫眞と特別餘興
▲實寫アラビヤ酋長即位式實況
▲漫畫 凸坊講帖坊
米國ルビン會社大傑作
◎大活劇 運命の神　全五巻
發明工場火災列車衝突傷狀死傷數百日活會社本年九月封切東京每日連載
◎古今の妖劇 葵下阪　全七巻
實説丁(?)入れ、通居十人斬、妖劍を繞つて來る山本より賞か刃傷までのわたる芝居で見られぬ近來稀有寫眞
▲特別大餘興 稀代の天下御免の兇漢 池田監獄出獄 惡漢 石井谷藏
身體に三十七ヶ所の刃傷のある大正の大悪漢三郎と云ふ惡人殺人犯の大悪人谷藏は東京刑務所で悔悟して出獄し其の體の儘に居るより不殺人犯の罪を悔いた石井谷藏當館に出演
◎毎月一日十五日日曜祭日晝夜開館



尼崎汽船仁川出帆
○群山木浦下ノ關大阪行
赤城丸 十月 日後四時
一心丸 十月 日後四時
神代丸 十月 日後四時
秀吉丸 十月 日後四時
君か代丸 十月 日後四時
大有丸 十月 日後四時
○印船客御斷△印二等
仁川海岸行二丁目電話
高杉回漕店

共同汽船仁川出帆
▲秦皇島行 第二共同丸 九月十日 午後 正午出帆
▲青島直行 第十一共同丸 十月廿七日 午後 出帆
第六共同丸 十月廿八日 午前 出帆
▲大連直行 第二共同丸 十月廿一日 午後
第十三共同丸 十月廿二日 正午
朝鮮鐵道主要驛にて荷客連絡
大連にて青島行定期船接續
阿波共同汽船株式會社
本町四丁目 電話一七二
仁川代理店 野口商會
元山代理店 吉田回漕
京城取次店 南大門 河村運送

日本郵船仁川出帆
大連、大沽、牛莊行
濟州丸 十月廿七日正午
高砂丸 十一月七日正午
三河丸 十一月廿四日前八時
濟州丸は船客御斷り
仁川海岸町一丁目電話 番 郵船回漕店

互光商會汽船出帆
◎元山、西湖、城津、淸津行
第三□□丸 十月 日
◎門司、宇品、神戸、大阪行
第三□□丸 十月 日
釜山 大池回漕部 電話
元山 田口回漕

朝鮮郵船出帆
▲敦賀行 淸津、城津、元山經由
平安丸 十月 日
▲浦汐行 大阪築、門司、釜山、元山、城津、淸津經由
越後丸 十月 日
▲雄基行 関門、釜山、元山各港經由
京畿丸 十月 日
雄基丸 十月 日
▲元山雄基線
鏡城丸 十月 日
▲大阪行 釜山、關門、神戸經由
越後丸 十月 日
▲關門行 雄基、淸津、城津、元山 各港經由
京畿丸 十月 日
平壤丸 十月 日
▲金剛山遊覧便
▲鬱陵島行
▲濟州島行
▲全羅南道沿岸
▲木浦行
▲多島海行
▲仁川海州行
▲大連青島行
京城南大門通
其他各寄港地ニ荷扱取次店

京城日報

（年中無休刊）

發行兼編輯人 奥田直毅
印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社 電話長六千九番 二 振替京城三〇〇番

大正八年十月二十四日 THE KEIJO NIPPO （金曜日） 第四千三百三十三號 （一）

在住內地人に望む

不逞鮮人等の態度に對して

京城日報

今春騷擾以來、一般朝鮮人の思想が險惡に走りつゝあるの兆候を呈し、其の在住內地人に對する態度は、動もすれば傲慢不遜に出で、時に婦人小兒の如き弱者に向つて凌辱を加ふる徒ありとは、往々耳にする所にして、これが爲に內地人の間に鮮人を憎惡するの念慮、次第に增長しつゝあるは眼前の事實なり。此の如くにして兩者の間は殆ど磁石の同極の如く、互ひに相反撥せんか、永久に融和の期あるべからず、兩國家の期待に反する事甚だ大にして、遺憾千萬の事といはざるべからず。蓋し鮮人の妄動に就いては、吾人が幾回も論じたる通り、所謂歷史的に發せざるべからざるの波瀾にして、何も今更驚くべきことにあらず、吾人は寧ろ併合以來八年間、無事平穩に經過せるの、一種の奇蹟たるを見るのみ。人或は鮮人の妄動を以て、甚だしく國家の威信を毀害するものと爲す、言ふ敢て非なりといふにあらざるも、是れ古今東西を通じて常に見る所の事象にして、日本帝國の新領土に限りたることにあらざれば、殊更に神經を惱ますの要あることなし。況んや世界的大戰爭の影響として、民心の動搖を來せしは、列國共通の現象にして、中には崩潰糜爛、收拾すべからざるの慘狀に陷りたるものも少きにあらず、形式にこそ變りあれ、世界隨一の雄邦たる英米兩國に於ける各種の同盟罷業、黑白兩人種の鬪爭の如き、亦同じく世界的大盤渦の波瀾に漂蕩せられたるものならずはあらず。殊に英國に於ける愛蘭問題の如きは、殆ど我が朝鮮問題と其型を同じうするものあり、戰後に於て益々其の解決を困難ならしめたり。愛蘭の大英國に併合してより以來、既に數百年を經過しながら、今日猶動亂の種を絕つ能はざる、是歷史を異にせる民族の、眞個に和融を遂ぐるの極めて困難なるを證するものにして、我が朝鮮政策に好個の教訓を與ふるものならずはあらず。思ふに朝鮮は古來無力なりしとはいへ、猶二千年來の歷史（たとひ半獨立たりとも）あり、其民衆中に獨立の美名を慕ひ、其の實行を夢想するものあること、亦決して無理なりといふべからず、況して鮮人の思想は、古來支那の文化を受くること最も多く、歷史的に之に嚮往し、之を崇仰せるに反し、日本の文化は近來纔に物質的の輸入をし爲したるに止り、精神的方面には未だ大いに觀るべきものあらざるが故に、其の服從は表面的の畏服にして、內面的の心服にあらず。折に觸れ事に應じて反抗的態度に出づる、亦自然の勢なりといはざるべからず。唯其れ其の智識低くして、眼界未だ世界の大局に達せず、日韓併合の眞髓が朝鮮人民の幸福たり、其の進展の道たるを解せざるに至りては、寧ろ憐むべきものにして、先進者たる大和民族は啓蒙誘導して、之をして正路を踏ましむるの任を辭する能はず。而も是れ『時日』の問題にして斷じて輕易に功を急ぐべきにあらざる也。

現在鮮人が在住內地人に對するの態度に變調を來したるとは吾人も亦之を認む。內地人が之を憤慨し、生意氣なり、小癪なりと考ふるも強ち無理にあらず。昨日まで柔順猫の如くなりしものが、一朝俄に齒を剝いて敵抗し來るに遇はゞ、且つ驚き且つ怪しみ、而して後に怒るは人情の自然なり。然れども靜かに之を思ひ、其の柔順なりしは其の本性にあらずして、齒を剝いて反抗するは、猫の野性の然らしむを知らば、驚き且つ怒るの愚にして、之を馴致するの必要一層大なるを感ずるならん。今日不逞の鮮人若くば之に感染せる者の不遜を憤るは、強大國民としての器宇を示す所以にあらず、又先進者として後進を啓發する所以にもあらず。況んや之が爲に將來の融合同化を阻害する甚だしき者あるに於てをや。且つ看よ歐洲列邦の新領土又は其の植民地に對する、優游不迫、自然に治化の浹洽するを待ち、斷じて性急の措置を執らず。而して其地に在住する本國民も亦一段眼を高處に注ぎ、土著民と對抗的に反目疾視するの愚を演ずるもの絕えて之なきことを。野蠻未開の土に拓殖する既に然り、況して朝鮮の如き相當の歷史と、相應の文化を有するものに對しては、自ら別個の措置あらざるべからず。吾人は在住內地人の今少しく時局に對するの活眼を開き、國家永遠の大計に鑑み、寬洪以て之に臨み、彼等をして自ら省悟するの明を促進せんことを望む。鮮人今日の態度の如きは、要するに時勢に誘發せられ、發作的に其の野性を現したるものにして、深く意に介するに足らざるなり。

生別死別（へ）

＝不許無斷興行

服部撫月

第廿八 死んだ人

『旅の人、命は切れても在所の靈あらば、俺の云ふ事を聞いて貰ひ度い、恩人の爲に必要があるから、御身の軀殼を貰ひ受くる、其の代り厚く手向けて、決して死骸を粗末には取扱はない』宛ら生きたる人に物云ふ如く男は聲を潜めて祈つた。そして彼は斯うして人の氣付かぬやうに片隅に寄せて立去つた。

夜は次第に更け渡り、町の騷ぎも靜まつて、ところ〴〵に犬の遠吠が聞ゆる許り。小二時間も經つて制服を著けた巡査が、空の荷車を曳いた人夫を後に、先刻の死體の場所に來た。

『何でも此邊であつたが、非常に闇い晩だ』

『併し闇い方が却つて此方の仕合せだ』

後の人夫が之も小聲で應じた。懷中電燈を便りに死骸の傍に寄り、二人共無言で死骸を車に載せ、蓆にて覆ひ隱し、何處ともなく立ち去つた。

十日の朝、開業醫吉田明義の宅に三浦判事の宅から電話が掛つて、昨夜急病で主人が死んだから速刻來診を乞ふとあつた。吉田は豫て判事が病氣引籠り中と云ふ事を聞いて居たから飛んで行つた。玄關を上るや直ぐ病人のゐた間に通された。はや北枕にして逆樣にした屛風が立廻してある。香の煙は縷々として立ち迷うてゐた。吉田は病人の顏を覗いて見た。鬚は五分刈にして鼻下に稍濃い髯を生やしてゐる、永く患つたのか甚だしく憔悴してゐる。聞けば永き腸胃病で加ふるに多少心臟を痛めてゐたとか、家內でも此度に急變があらうとは思はず、昨夜も別に變つた事もなく平常の通り寢に就いたが今朝になつて氣の付いた時には最早絕命してゐた、そして豫て東京で貰つた某博士の處方で服藥をしてゐた、當地に來てからは別に醫師にも診せなかつた、此麼に急な事があらうとは思はなかつたからとの事である。

吉田は仔細を聞いて、身體の高度の衰弱には心臟の筋肉も從つて衰弱し、爲めに突然心臟痲痺に陷る事があるので、裁判所の部長と云ふ身分と、一見した衰弱の程度とで何等怪しむことなく病名を慢性胃腸炎として死亡診斷書を書いて與へた。素より部長の容貌を知らず、精檢した處で是れ以上死因を見出す事は出來ないのである。家には夫人の外に巡査が世話をしてゐて、吉田醫師の歸る頃には裁判所の誰彼が悔みに來て居た。

××××

斯くの如くにして井上の計畫は何等の齟齬なく運んだ。井上が熊本に轉任してからは公務の傍、毎日行路病人の死骸を見出すに腐心して、漸く二月を經た五月の九日に適當な者を見付けた。夜中に其所の主人を起して死骸を見せたのも、果たして行旅病死者であるか否かを試したのである。秘密の漏洩を防ぐ爲に死骸の運搬には三浦が自ら當つた。闇が幸ひに制服を著た井上が車の後を押した。井上が故意と制服を著けたのも、途中で世人の疑惑を避くる爲めの用意であつた。家に歸つてから翌日吉田を迎へるまでに死骸の髮を刈り髭を剃り、鄭重に湯灌したのであつた。

熊本では火葬のみに附し、後事理をして二三日の後、熊本を立つた。井上は請願休暇を願ひ表向き葬式から後片附けの世話をなし、道すがら夫人の保護にまで當つた。重之は熊本の手前の植木驛から乘り、同じ列車に別れ〳〵に席を占めた。井上は三浦の死亡後、三浦の親總監に宛た手紙――表面は遺言――に依つて更に警視廳詰に轉任した。澁谷の美代子の寓居を訪うた虛無僧は三浦重之其の人で一週間か東京に歸つてから約一月を經た後であつた。

雜誌抄

怠業の語源（黑白）

神戶川崎造船職工が怠業をしてから我國で怠業といふことが有名になつた怠業即ちサボタージュの語源に就て福田法學博士曰く『木靴でノロ〳〵歩む意味と云ふのが一般の說だが佛國では貨車程もある荷車を停める際農夫が大きなブレーキを踏ませる爲に態々木靴を穿いて踏む木靴でブレーキを掛けるといふ意味からサボタージュの語が出たのを自分は正當とする』と

珍果講義錄

各種栽培法 滿載而も大利益ある高尙の副業部の別なく著手せよ全部一時送本見本ハガキ申込め

●東京牛込喜久井町十 大日本園藝普及會

家庭雜誌

十一月號 定價二十錢 郵稅一錢半

物價騰貴に敎へられた **新生活**
○買物の巧拙が家政の安危
○植民地にも生活難
○切り詰め生活の實行

●婦人は天職に忠實なれ
●國民を投機より救へ
●不良少年の出る家庭
○私の結婚前後の事情
○全快後も不具となる腦脊髓炎
○初めてお産をした經驗

歷史小說 **櫻の庭** 渡邊霞亭
短篇小說 **毒を呑んだ女** 小川未明
挿繪小說 **潮の花** 北島春石

○哀話松葉杖の女
○三ッ兒の魂を百まで持て
○有害なる無痛安產法
○季節の惣菜料理

○寄崩れぬ長襦袢の仕立方
○流行と實用を兼ねた冬裝
○尊き犧牲の精神から
○夫婦の一致合轍には
○妻の心懸け一つです

夫婦和合の祕訣

父母から受けた感化
廣く讀者から募集した實際の記事で、趣味豐かな上に讀んで啓發するもの頗る多からむ

東京 博文館

ミルド萬年筆販賣を薦む

萬年筆を賣る人は此位る儲かるものは即ち一本一圓のものを二圓で賣ればよい此の如き有利なる商人は早く此を知つて販賣に從事し多大の利益を上げるべし（以下略）

此際地方販賣店大募集 販賣希望者は至急申込あれ見本入用の方には今回限り特に定價の二割引にて提供す萬年筆に關する說明書及びカタログ等は御申込次第進呈す

ミルド本舖 東京市神田區錦町 株式會社江東製作所

現代式の眞宗聖典出づ

帝國大學講師 東洋大學教授 島地大等師虔修

聖典

新刊發賣

最進の印刷術により最新の意匠を凝して現はれたる眞宗聖典は本書なり。收むる所、列聖の選述中、特に修養禮誦に適切なる聖教を選擇して之を秩序的に排列し、毎篇、章を分ち節を別ちて異本の統一を圖り、漢文は之を和譯し、且つ全文總振假名を施して何人にも容易に之を讀誦し領解するに便ならしむ。今や思想界の動亂其の極に達し、國民悉く歸趨の途に惑ふ、此の秋に方り本聖典の成るもの豈に偶然ならんや。大方の諸彥、乞ふ速に座右一本を備へて晨夕照心の明鏡と爲せ。

ポケット型六百餘頁
【上製】クロス製天金 定價金壹圓五拾錢
【特製】總革製三方金 定價金貳圓弍拾錢
小包料各八錢

東京神田錦町一丁目十番地 株式會社 明治書院 振替貯金口座東京四九九一

京城自動車講習所

本講習所ハ京畿道知事ノ認可ヲ經テ東洋一トシテ著名ナル東京自動車學校ト同等ニ自動車運轉手▲技師▼販賣員其他世界的ニ自動車業務ニ從事スルニ必要ナル學術技術ヲ授ク

學生募集

▲規則 專科●實習科●校外生科ノ三科ヲ設ケ專科ハ毎月十五日新學期ヲ開始シ二ケ月卒業トス入學ハ內鮮何人ヲ問ハズ無試驗許可ス學資金ハ入學ヨリ卒業ニ至ル二ケ月ノ入學金授業料書籍代及自動車運轉練習ノ費用等合計金百三十一圓ニシテ入學ノ際前納セシム實習科ハ毎月十五日新學期開始一ケ月卒業トス入學ハ本校ノ校外生卒業生又ハ多少自動車智識ヲ有スルモノハ無試驗許可シ主トシテ自動車ノ運轉練習ヲ敎授ス此費用ハ金九十七圓前納トス校外生科ハ何人ヲモ隨時ニ入學ヲ許可シ卒業期間ヲ定メズ最初四圓ヲ前納セシム最モ短期ニ卒業ヲ望ムモノハ授業料ノ全額金十七圓ヲ前納スレバ全部ノ教科書ヲ送附シテ速カニ卒業セシム

注意 右ノ學資金ハ內地ニ遊學スル旅費ニ過ギズ且內地語ノ不明ナルモノニハ鮮人敎師ヲ以テ質問ニ應ジ又ハ學科不良ト認ムルモノハ卒業後別ニ學資金ヲ徵收セズ研究セシム

京城府黃金町二丁目角 振替口座京城七一八八番 電話長一一壹六〇番

大澤商會

本店 京都市三條通り 直輸出入商 株式會社大澤商會

營業品中當支店ニテノ取扱品目（卸小賣共）

各種時計及貴金屬製品
貴婦人用裝身具、髮飾、寶玉石類
金銀製器具、銅器製置物類、ナイル萬年筆
時計部專用電話長二六二番

各種寫眞機及諸材料品
乾板類 スタンレーイルホード各種 印畫紙 アチニーアゾー各種新荷著
御待兼之二號ブロニールルハ到著致シ候
寫眞部專用電話三三九番

各種自轉車及附屬品
舶來ニュデコースター 舶來オールトソールガスランプ
舶來A1レンチ 舶來B、S、Aコースター
舶來ハンドクラキソン 新規輸入在庫豐富
自轉車部專用電話長四八〇番

各日曜日休業仕候

株式會社 大澤商會京城支店 振替京城二三一番

支店 東京、大阪、神戶、上海、廣東、香港、暹羅、濠洲シドニー、濠洲ブリスベーン

謹啓時下秋冷の候益々御清穆奉欣賀候偖而弊店酒造部儀多年各位の一方ならさる御眷顧を蒙り業務日增に發展致候段深く奉感謝候然る處時勢の進運に鑑み今回同部の事業一切を擧けて朝日釀造株式會社に讓渡仕候間何卒今後同社に對し倍舊御引立偏に奉希上候 敬具

大正八年十月

仁川本町四丁目 吉金喜三郎
仁川松坂町一丁目 吉金商店酒造部

拜啓仲秋之候各位愈々御清適奉慶賀候陳者弊社儀左記營業を目的とし設立仕候處今般仁川吉金喜三郎商店酒造部の事業一切を繼承致し尙燒酎製造場として仁川桃山町舊宅合名會社仁川工場をも買收仕り今後一層業務の擴張を計り誠實以て各位の御用命に應し可申候間何卒格別の御愛顧御引立を賜り度此段謹告仕候 敬白

大正八年十月

京城府永樂町二丁目二十四番地
朝日釀造株式會社
工場 酒造場（仁川府松坂町 電話一〇六番） 燒酎製造場（同桃山町 電話四五番）

資本金 壹百五拾萬圓
營業科目 清酒、燒酎、酒精、混成酒及果實酒の製造販賣
釀造家に對する金融、依託業並酒類の委托販賣

修正否決は當然
山東問題と米國新聞の論評

上院に於る山東修正案の否決は政府筋新聞紙を喜ばしたりウォールド紙華盛頓特派員は報じて曰く大統領は講和條約に對する第一回の大戰爭に勝利を得たり最早條約は何等の修正行はれざるべし　山東修正案は三十五對五十五の決定的多數を以て否決せられたり十四名の共和黨員は民主黨員と共に修正案反對の投票をなしたるが之に反して共和黨員と進退を共にせる民主黨員は三名に過ぎず更にその社說に曰く山東修正案の如きは外交委員會の決して採用すべからざるものなり蓋し膠州灣を支那に還付せしむるの手段は斯る修正案に何等の効果なし又講和條約否決手段之に求むるに餘りに不當なり講和條約の通過を故意に遲延妨害せる責任者はロッヂ氏なり彼は一地方の政治家地方政治を以て講和の重大問題に對しつゝあるなりタイムスは其の社說に曰く山東修正案は三十五對五十五の大多數を以て否決せられしはこれ當然なり山東修正案の反對は講和條約を絶對に變更せしめんとする總ての計畫同樣に遭遇すべきを明白に指示するものなり山東修正案を否決の上は山東の將來に於る保留は政府系新聞すら通過の望みありと稱し居れりヘラルドの華盛頓特派員は曰く同修正案反對投票をなせし十四名の共和黨員は政府の保留投票に贊成投票をなすべき旨發明せり故に少くとも山東の保留贊成は四十九名なるべき見込なりとトリビユン紙は社說に論じて山東修正案を否決せりこれ至當なり何となれば此の修正案の否決は山東保留案の通過を容易ならしめんとしたればなり蓋し保留を求むるの目的を達しこれと共に又本文の變更に伴なふ危險を矯正すべしとロッヂ氏は山東修正案の否決後直ちに適當の時機を見計らひ山東に關する總ての條項を條約文より削除する新修正案を提出すべしと（紐育電報）

米國務卿發表

米國々務卿ランシング氏は發表して曰く米國は上院が講和條約に批准を了するまでは講和條約に依る如何なる委員會にも代表者を派遣せず又米國陸軍卿ベイカ氏は發表して曰く米國は來るべき講和條約批准はシレシャ其他人民投票に附する地方にも米軍を勤務に使用するを得ずと（華盛頓電報）

匈國內政監督　任命

巴里最高會議はサージョージクラークを匈牙利內政委員監督官に任命したり是に就て匈牙利は聯合國はフリードリッヒにより提議されたるヨセフ大公の後援ある舊政府招集案に反對し是に代ふるに選擧により選出さるべき社會黨員を加へたる聯合政府を以てすべしと論じたり（倫敦電報）

アレンゼー將軍動靜

アレンゼー將軍は巴里よりマルセーユに到著しカイガシント號に搭乘今朝ポートセイドに向け出發せり（馬耳塞電報）

過激派露都撤退

ペトログラード來電＝勞兵會のペトログラード撤退は既に十月六日決定し居れりと傳へらる又他の報道によればペトログラードには多大の援兵到着せりと（倫敦電報）

增兵援助拒絶說

帝國はオムスクの增兵援助は拒絶することに決せりと傳へらる（東京電報）

過派アフガン援助か

莫斯科十月十六日發過激派無線電信によればアフガンの使節一行に對する歡迎演說中露國勞農政府代表者は東方に於ける年來の壓迫者即ち英國の帝國主義より釋放せられんがため戰ひつゝあるアフガンを援助すべき事を約したりアフリカン氏は之に答へてアフガン人は勞農政府の援助によりアフガン及其他東方諸國の解放に成功せん事を切に希望する旨を述べたり（倫敦電報）

王北方代表歸京

北方代表王克敏氏以下數名二十日汽車にて北京に歸れり探聞するに依れば北方代表中に多少の內訌ある如し（上海電報）

東宮御參加
第二期戰に

東宮殿下には海軍大尉の御服裝にて二十二日高輪御所御出門横須賀に行啓扶桑艦戰水雷艇に召させられ港外投錨の扶桑に御乘艦同夜は扶桑に御假泊同艦は二十三日正午演習艦と共に根據地に向つて出動殿下には第二期戰に第一艦隊附の御資格にて御參加あらせらる、筈（東京特電）

研究會專管維持傾向

上院研究會にては近く外交部會を開き青島居留地問題に關する政府の說明を聽取する筈なるが幹部は專管維持に決し居るが如く從つて大勢も專管維持に傾き居れりと（東京特電）

米總領事著期

京城駐在米國總領事ミラー氏は夫人令孃同伴來る十一月六日コレア丸にて横濱に到着の豫定なり（東京電報）

新甫期米格下

新甫一月限以降格下げ左の如し（下關特電）

▲內地米　一圓八十錢を七十錢廣げ二圓五十錢迄▲鮮米　五十錢廣げ二圓五十錢迄とす

獨逸前途多難
過激勢力消退

九月末より本月中旬に至る獨逸最近の情報に付聽く所に依れば先づ第一に國內の治安維持法としては伯林を初め各地に自治制に基づける

市民自衛團

なるもの設けられ政府は之に武器を供給して其發達を助成せる結果稍整備し來れる爲め破壞的極端社會黨の活動は困難となれりと次に燃料問題に就ては運輸機關の不完全と人員不足の爲め今に於ても供給不充分なりと雖も富豪社會等には猶石炭浪費の行はれつゝある有樣なるを以て今後消費制限を嚴重ならしむることゝせり從つて本制限令の實行を見るに至らば來るべき冬期間も各工場の作業を續け得る見込にして之又極端社會黨の活動を不利ならしめ居れり第三に勞働者の狀態も漸次不安の域を去り特にボルシエヴヰキに近き極端社會黨の主張せる

世界革命の

如きは到底近き將來に實現さることなく寧ろ獨逸勞働者は熱心に其の勤勞を續くる外なきを覺るに至り人心緩和の一助となれるを見る且極端社會黨は漸次その運動資金に窮し來り九月末に開かれたる獨立社會黨大會に於いてもハーゼは過激派政府樹立の困難を說きて同黨內の最極端派ドイミッヒと合はず爲めに大會は何等具體的の決議をなし能はずして散會するの已むなきに至れり更に最近二三大工業地に於いて行はれたる市長選擧の結果及び獨立社會黨の煽起せる伯林の一般罷工の失敗に見るも四圍の狀況の極端派に非なるを示し居れり伯林に於ける一般罷工は金屬工業より起りて漸次市內交通機關運搬業等に及ぼすの計畫なりしも勞働者氣乘りせざる爲め遂に失敗に終れるものなり次に

食料問題に

關しては現政府は十月より向ふ半箇年間の食料廉賣を行ふ爲め三十億馬克の支出を決し又稅制整理を實行せんが爲め最近伯林に開かれたる國民議會に具體案を提出する等鋭意施設に努め居れり又內閣の基礎を固くする爲め六月一日脫退せる民主黨員の入閣を求めの結局三名の入閣者を得るに至れり講和條約實施並に改造に就ては最近一省を新設することゝしたり講和全權メルヒオール、デルンブルク等之れに擬せられ居るも任務重大なる爲め未だ確定するに至らず此の如く現政府の基礎は從前に比して安定を加へたることは勿論なるも然し猶は一方不安原因中の重大なるものとしては保守派と極端派との抗爭の如き又は冬季に入ると共にストライキ其他勞働界に於ける諸紛擾の氣運ある、外講和條約の實施が果して統一的に行はるゝや懸念あり又最近波羅的三州に於けるゴルツ將軍事件の起れるに加へ現政府は一方反動的軍閥派と他方破壞的極端社會黨の爲めに挾撃さる、如き苦境に在るを以て其前途も亦頗る多難なりと察せられ居れり（東京）

天長節　夜會見合

齋藤總督は三十一日夜官邸に於て夜會を催し外國領事團招待の議ありしも都合に依り見合せ當日園遊會に招待の事に變更せる由因に同園遊會の招待は最初一千五百名の豫定なりしが約一千八百名に達すべしと

軍隊賄料二割增

今回陸軍省に於いて軍隊の賄料を增額したるが右に就き當局者は左の如く語れり　陸軍に於ける軍隊下士以下の主食は一日一人の定量精米四合二勺精麥一合八勺なり此の米麥は陸軍糧秣廠及各師團經理部等にて購買し直接に交付するものにして米價如何に騰貴するも決して此定額を變更することなく之が爲め生ずる

豫算の不足

は豫備費を以て支出せらる、制度になり居れるを以て昨今の如き米價騰貴も主食給與に就ては軍隊に直接影響を與ふることなしと雖も魚菜調味品等に要する賄料は一定の金額を軍隊に交付し適宜副食物を購買給養することゝなりたるに依り物價騰貴の影響を受くること尠からず故に其の定額を逐次增加し現在に於ては其の定額に五割を加へたるものにて實施しあり而して軍隊にては右定額の增加と品種の選擇購買方法炊爨方法の改善等の大なる努力と相俟つて相當の營養を給しつゝありたるも如何せん物價は從々騰貴止する所なきを以て陸軍にては諸事に先んじ糧食費の增加を緊要と認め特に

百數十萬圓

の支出方を大藏省と協定し遂に增加せられたる五割の外本月より差向き全國平均更に三割を增加することせり其結果は地方に依り差あるも東京に於ける賄料は一人十六錢八厘となれり元來軍隊に於ける副食物の價格は多量に纏め生產者より直接調辨し又其品質も成るべく上等品を避け中位の物を選擇する等の爲め市井一般の物價に比し甚だ安價なり故に今回の增額にて先づ相當の給養を成し得べしと信ず（東京）

肥料會社
許可さる＝年內に創立

東拓の松平直平子並に大倉喜八郎同喜七郎氏等その他を發起人とし數日前會社設立の許可を申請したる資本金三百萬圓の朝鮮肥料株式會社は十月二十三日附總督府より許可されたり同社は既報の如く新義州に工場を設け南滿洲大豆を以て豆粕を製造し其使用普及を朝鮮內に盛んならしめん事を主眼とするものにて產米殖上並に朝鮮の今日にとつて最も急要の事業たり尚ほ會社は株式の公募を行はず既に引受け株數は確定し居れるを以てその創立も多分年內ならんと

客年地方土木費
（總督府調查）

最近總督府の調查に係る大正七年地方土木費は總額六百二十萬五百五十二圓災害土木費二十八萬三千四百六十八圓計六百四十八萬四千二十圓にして之を

種類別に

觀るときは河川に投じたる金額通常費七萬二千二百四十三圓災害費四萬六千三百二圓計十一萬八千五百四十五圓疏水通常費四千二百十六圓災害費三百二十圓計四千五百三十六圓池沼灌漑通常費なく災害費百五十圓道路通常費四千二百十六圓災害費十七萬八千七百七十一圓計三百八十二萬二千八百四十九圓橋梁通常費四十一萬六千九百八十六圓港灣通常費二萬六千五百二十八圓災害費千二百九十二圓計二萬二千八百二十圓海岸通常費二萬六千二百七十八圓災害費三十圓計

二萬六千

七十圓災害費八千五百八十二圓計九十九萬五千六百五十二圓水道通常費二十五萬九千六百二十二圓災害費なし下水通常費十七萬三千百九十二圓災害費なし砂防通常費一萬九千三百五十一圓災害費なし雜支出通常費五十八萬二千六百六圓災害費二千四百三圓計五十八萬五千九圓にして猶之を事業別に分類するときは道事業通常費百六十五萬六千百八十六圓災害費八千六百十二圓計百六十六萬四千七百九十八圓府事業通常費六十四萬七千八百十二圓災害費一萬八百十三圓計六十五萬八千六百二十五圓

郡島事業

通常費九十四萬七千百七十二圓災害費四萬五千四百六圓計九十九萬二千五百七十八圓面事業通常費百七十二萬千二百五十二圓災害費十八萬千七十一圓計百九十萬二千三百二十三圓水利組合事業通常費百二萬三千六十七圓災害費一萬百十一圓計百三萬三千百七十八圓私人事業費二十萬五千六十一圓災害費二萬七千四百五十五圓計二十三萬二千五百十六圓なりとす今更に支出合計額に於て道別に觀るときは全羅北道の百一萬六千四百二十二圓を最多とし京畿道の九十三萬三千六十二圓

之に次ぎ

平安北道の九十一萬四千四百八十四圓慶尚北道の五十一萬八千百四十八圓忠清南道の四十七萬二千二百九十七圓慶尚南道の四十二萬九百圓等の順序にして全羅南道の二十三萬二千十九圓を最少とすと

鮮鐵滯貨現況

鮮鐵道に於ける十月二十日の現在の滯貨は合計九萬一千餘噸にして九月末日の滯貨噸數八萬五千八百噸に比すれば約五千二百噸の增加なるが各線に細別せば京義線五萬二千四百八十三噸、京釜線二萬五千百四十噸、湖南線二千九百十三噸京元線千五百六十三噸にて主要驛別にて示せば仁川一萬一千二百九十八噸、釜山一千九噸、草梁の三千八百八十三噸を算すべく更に各品別に示せば鹽の一萬七千五百五十一噸石炭の一萬一千六百六十噸木材の二萬四百十七噸米の五千三百九十一噸粟の三千七百三十六噸雜穀の二千二百五十六噸等を主なるものとすべし次に內地行貨物停滯噸數は三千五百六十六噸一萬九千八噸（安東縣）即ち安東驛を加へて二萬二千五百七十四噸之を本月十日現在に比して一千二百噸の增加なりと

高野氏送別會

京城三井物產支店長より天津支店長に榮轉したる高野省三郎氏送別宴は官民會同にて二十三日後六時半より朝鮮ホテルに開催されたりデザートコースに入るや金谷京城府尹は發起人を代表して高野氏の京城來任以來の功勞を數へて謝意を表し氏の前途を祝福して財界のために健闘せん事を望み右に對し高野氏は謙讓の辭句にて挨拶を述べ食堂を閉ぢ後別室にて歡談を交へ九時すぎ散會したるが出席者は文官側より渡邊芳賀兩院長國分局長和田遞信西村殖產大塚內務柴田學務各局長和田鐵道部長外各武官側は兒島中將大野少將其他民間側よりは松平子爵釘本頭取大田銀行松崎朝郵賀田皮革伊藤滿鐵その他各方面の人士を網羅し無慮三百名に上り近來稀なる盛宴なりき

大阪財界便り
灘清酒狀況

九月中に於ける灘五鄕の清酒移動狀況は藏出し五萬七百七十二石にして前年同期に比すれば三千七百二十石の增加なるが更に九月末の在藏庫高は二十八萬四百八十六石にして前年同期に比すれば二萬六千四百三十一石の減少なるが右は酒價暴騰せるに拘はらず需要の旺盛を知るに足るべきが各地別在庫高並に藏出しは左の如し

	石	石
西宮	七九、五九六	一四、五三五
今津	三五、六五一	七、五二四
魚崎	三六、〇一三	八、七四七
御影	七、二九〇	一、五五一
西鄕	四九、九三四	八、四一四
計	二八〇、四八六	五〇、七七二

瓦斯甲斐絹昂騰

比較的品潤澤なりし當時は頭打ち商狀を呈せしも甚だ絲價の騰貴と一時買ひ再び旺盛となり六錢方に品薄を訴へつゝあり折柄最近東京二三方面より商談を持ち掛けられ夏物に比し採算上本品が優に安値にあるを觀取し之に買進むに至れると京阪方面よりも買物蝟集して頓に人氣を引立て本月に入り更に五十錢方騰貴にて夏物も目下引々商談を進め之亦氣配頗る良好也

日本造船計畫　播州網干

播州網干に本工場を設立し市內西區南恩加島町の株式會社旭造船所を買收して分工場とし資本金一千萬圓の日本造船株式會社創立計畫は第一回四分の一拂込にて造船事業を開始し更に船舶事業をも開始する筈にて東京市橋區南金六町に創立事務所を設置し發起人賛成人の勸誘中なりと

輸入棉花增加

十月上旬に於ける輸入棉花は米棉二千俵印棉四萬五百九十八俵支那棉七千四百十五俵埃及棉五百四十八俵雜棉一千二百二十一俵合計五萬一千七百八十二俵にて之を前旬に比すれば七千八百七十三俵の增加なり（大阪支局）

輕鐵改稱と增資

忠南輕便鐵道株式會社は今回朝鮮京南鐵道株式會社と改稱し本金を一千萬圓に增額、敷設線の軌間は國有本線と同様四呎八吋と爲す事となれり

仁川商議役員認可

仁川商業會議所役員退任の結果評議員に於て互選したる左記會頭以下の役員就任の件は二十二日認可ありたり

會頭　稻田勝彥▲副會頭　白神壽吉、丁致國▲常務　板倉伊平、美濃谷榮次郎、朝鮮物產株式會社代表者杉野榮八、川添三次、沈能德

出張命令

左の通り出張命令ありたり

總督府勸業模範場洗浦支場技師　油井伢治　往復二十日間の豫定を以て支那へ出張の途次直隸及山東の兩省へ出張を命ず

總督府技師　宇野三郎　二十一日附往復二十七日間の豫定を以て滿洲及古島へ出張を命ず

府協議員會

二十三日午後二時より京城府廳にて協議員會開會本年度追加豫算の件を附議したり

府內署長會議

二十三日午前十時より京畿道廳に於て三警察署長會議を開き本町鍾路龍山の各署長を召集し部長室に於て署長會議を開催し一般事務の連絡及び天長節祝日當日に於ける市中の取締其他に就き打合せを爲したり

本山社長歡迎會

京城記者團有志は二十三日正午入城中の本山大阪每日新聞社長を朝鮮ホテルに招待し歡迎を催せり因に氏は二十四日午前の列車にて歸阪の途に就く

人事消息

▲嘉納德三郎氏（鮮銀副總裁）急用にて二十四日午後七時五十分發列車にて東上の由

▲嶺岐氏（東京鐵道院參事官）廿三日夜入城不破氏へ

▲平井淸吉氏（東京神奈川電氣會社副支配人）廿三日夜入城同上

▲松本代議士　廿三日夜入城朝鮮ホテルへ

烏瞰錄

ボツ／＼縁談話を耳にしだした之れからソロ／＼婚禮期に入る▲婚姻に一番やかましいのは男女双方の年齡で有が一體結婚の理想的年齡は如何かと云ふに▲女は廿三から二十六歲迄男は二十七から三十歲迄の間であると醫學上の見地から言ふ女は三十三四歲男は四十三四歲より遲れて結婚すべきでない▲但しこれは初婚の人の事だ▲四十男が廿三四歲の女と結婚した時其間に生れた子は何うかと云ふと▲父の方が壯健なれば子供の體質に影響は無い▲併し四十近い女の初婚は同様で無い三十四五歲を過ぎても男は同年齢の女に比べて概して十年位は若いものだ▲だから夫婦の年齡の相違は五年乃至十年が適度であるとは最近英國醫學界の說である相な▲近頃サボタージュと云ふ言葉が能く聞くが其出所が面白い▲佛蘭西にサボーと云ふ木の靴がある之を穿くと重くてノロ臭いと云ふ處からサボタージュと云ふ語が出た相な▲サボーは日本の下駄だして見るとサボタージュは日本には昔から餘り珍らしくはないんだ

大阪株式（至急電報）

仁川期米　二十三日後場

押目は買物衰へず一二三錢を採合ひ〇三錢と終りて第四節に到れ……

東大の惡事

拾得金公告
一金參拾圓也　外覺書
右ハ十月十七日拾得屆出アリタリ遺失者ハ申出ラルヘシ
京城　本町警察署

汽機　スチーム　エンジン　十一吋　壹臺
同上　同上　七吋半　壹臺
同上　同上　六吋　コンデンサー附　壹臺
中古上等品ヲ割安ニ販賣ス御商談ヲ乞フ
諸器械金物商　京城南大門通五丁目　中村幸商店　電話三七一番

▲弊工場製品は品質本位として價格も亦最も低廉なり
京城義州通一丁目　小野ボイラー專門分工場　電話二四三番

最新刊
全鮮銀行會社職員錄
勞働者問題
裏と表
朝鮮大地圖
京城本町一丁目　大阪屋號

京日案內
普通　一回前金七十錢　番外　一回前金二十錢
▲申込後中途掲載中止は料金不返▲六回以上の申込は特に勘定可▲照會は返信料に非ざれば回答せず

▲古本熱心高價買入▲御報參上▲是非御試買を乞ふ　本町二丁目　電話三一九五番

店員入用　記帳係一名　普通店員數名　希望者ハ本人來談保證人ヲ要ス　京城本町一丁目　佐藤牧商店

琴曲指南　出張も受く　京城櫻井小學校前　廣島松田　菊池中授道

鑄物職工募集　見習工　年齡三十歲以下身體强健勞役ニ堪ユル者　月給一ケ月參拾圓以上　京城龍山京町　京城鑄物製作所

事務員募集　履歷書持參本人午前中來談　內外無盡　南山町三ノ一九　京城殖產會

質屋新築移轉　勸業完全誠實勉强飛切高價貸付　北米倉町一五　八中央三叉點　毛利質店

年金恩給　長期低利日步　金御立替可致候　祭日ヲ不問　京城永樂町一　西本願寺下角　江州屋本店

用車輪新荷著　御十二吋二呎ゲーシ壹吋六分丸　吉野町一丁目　電話一五一六　永德商會

得意廻店員入用　至急本人來談あれ充分優遇す　明治町二ノ三七　電話一九一四番　大西洗濯店

骨つぎ專門　元祖佐賀縣神崎郡蓮池　京城本町四ノ參一　小柳治療所

味の素をお使ひなさい　美味しいお料理が手輕に出來ます

吸物に味の素（醬油と鹽さへあれば即座に味よく拵へられます）

酢の物に味の素（酢の物にかける花鰹より味も體裁もよく）

お酒に味の素（苦味辛味を消して灘の生一本程に飲めます）

煮物に味の素（を入れゝば鰹節が要らない程味がよくなります）

醬油に味の素（さしみの醬油に加ふれば驚く程味がよろしく）

寄せ物に味の素（砂糖や鹽で味を附る時少々入れて御覽なさい）

和へ物に味の素（和へ物の味附に申分のない味の素）

洋食に味の素（スープやソースの中に入れゝば其風味百倍す）

▲新輸入著荷▼
眞正ラウンドオーク印　ストーブ
定價　第十四號　金百武拾圓　第十六號　金百參拾五圓
京城竹添町一ノ七五　電話二武四〇番
セール、フレザー株式會社

TAKA-DIASTASE
高峰博士發見
タカヂアスターゼ
本品は本邦人に最多數を占むる澱粉不消化に因する胃腸障害に必要缺くべからざる新藥として多數の醫學者臨床家に依り確認賞用せられつゝあり。本劑は從來米國にて製造したるものを輸入せしも前年より本會社品川工場にて製造し純國產品となれり。類似模造品は時日經過と共に效力減却するを普通とす、我タカヂアスターゼは效力永久不變なり。內外醫學者の實驗報告書無代贈呈す。
東京室町　三共株式會社

不逞鮮人の本據覆さる
もう活の餘地はない 是れ當然の成行
高等課長決心を漏らす

夕刊所報の上海佛租に在りし不逞鮮人本部が十七日佛國官憲より閉鎖を命ぜられ鮮字新聞『獨立』も十八日發行を禁止されたと云ふ報を齎して警務局を訪ふと退廳過ぎ迄居殘り事務を執つて居た白上高等課長『それは當然の所置サ不逞の言動を爲して社會の安寧を紊る者は何國の政府の治下に居らうとも夫だけの制裁を下されるのは當然、成行だ』と快心の笑を漏らす側から丸山事務官が『四十八時間内の猶豫が與へられないのは却てテキパキして居るネ盛んに策謀を弄した連中が

本據を覆 されたのだから大分弱つて居るだらう、然しはしようとせず結社は解散されても相變らず租界地に潜伏して好謀な渠等の事だから醜態など又時機を見て何か遣らうと蠢動して居るかも知れない』と困ると云ふ様な顏をすると白上課長は『ナニが遣れるものか渠等が陰謀は

空中樓閣 かたもなくば飯の種子を作つて居るので眞に世界の大勢に通じ併合の趣旨を諒解して居る者は其應援を行る筈がない當然うだ眞理の前には何物も勝ち得ないからネ早晩へ、山東問題に關する講和破りの修正案の如きも遂に立派に米國上院で

否決され たぢやないか鮮人だつて亢らない他力主義には何時までも惑はされて居ないよ』と丸山事務官が言へば『妄動すれば僕等がビシ〳〵取締つて醒醒させる』サ夫が内鮮相互の利益だ』と高等警察課長は肩を怒らした、狹い事務官室に兩氏は意味ありげに眼を見合してカラ〳〵と笑つた。

少尉殿は十何圓
物價騰貴に惱む露國人
家財道具をドシ〳〵手放す 齊多歸りの一將校の話

特別任務を帶び久しく齊多にあり最近同地を發し昨朝の急二十三日朝來城せる某武官は列車中語りて曰く

齊多の市今は家屋大拂底で何れも大賑りである何分歐露や莫斯科附近からの

避難民や セミヨノフ氏の將校が集まつて居るので一軒の家に三家族も四家族も同居して居る向きもある、そして概ね一家族の爲めに二室位の割當になつて居るが日本人は大持てに歡迎されて居るそれは云ふ迄も無く間代が高くされるのと家族の人數が少いからである殊に

日本將校 には特に悅んで應じる鐵貨暴落の爲め住民の窮乏は實に目も當てられない我内地でも物價騰貴には閉口して居るが住宅問題も中々八釜敷しくなつて來たが齊多の物價と來てはお話にならない自分が今迄借て居た家は一ヶ月三千圓食事は家族と同樣の物との條件で一千五百圓兩者併せて

四千五百 圓だつた四千五百圓と云へば大袈裟のやうに聞ゆるが日貨にすれば今日の換算率で七十五圓である之は日本人だから且又家屋拂底の足下に付込んだからだ大體に於て日本内地の物價に比して日貨でも二三倍する況んや是に六十倍を乗じた留値段にすると大したものので月給取の慘めさはお話にならない少尉が一千留とすれば我十六七圓に當る是で

家族を持 つてゐるのだ將官でも五六千留だから日本にすると百圓にも足りない新聞には毎日家具放賣の廣告が出て居るサモワールだの寢臺だの中には剃刀まで書き立て、ある昨今は雪が降つて氷が張つて最低氣温攝氏零下七八度で十四日夜の如きは攝氏零下十一度を示した云々

面民二百名殺到す

去る十日午後八時過ぐる頃江原道鐵原郡葛末面內倍里區長李承俊方に面民二百名殺到したる事件あり其の眞相を聞くに同地森林調査の爲めに出張したる京畿某新聞社會計課長某氏が前記區長宅に宿泊したるに某氏が森林中に植杭したるを目擊したる面民等は何か誤解せしにや面民に一應の相談もなく植杭するは甚だ不都合なりとて喰つて掛り其や内地人が區長宅に宿泊せしむるは甚だ不都合なりとて前記の始末に及べるものなりと面民は同夜十時頃全部引揚解散したり

危險區域を脫す
寺伯其後の容態
平井赤十字病院長言明す

寺内伯は二十二日に至り全く危險區域を脫したりと赤十字病院長平井博士は語れり（下關特電）

恢復疑無し
寺内伯容態

加藤本社長より來電

大磯の病床に寺内伯を見舞ひたる加藤本社長よりの電報左の如し（廿三日午後一時五十五分大磯發至急報）

今日大磯に寺内伯を見舞たるに

脈搏八十 體温平順

御恢復疑ひなし

傳染病研究委員歸る
其の土産話

虎疫防研究の爲め滿洲各地に派遣せられたる傳染病研究委員五十四名中岡田右衛門氏外四名は二十二日朝入港の關釜聯絡船にて下關に着直ちに歸東せしが其の談に曰く『滿洲に派遣の傳染病研究委員は主として滿鐵沿線の附屬地帶に配屬し其處より更に各地に出張して虎疫患者を收容し研究を爲したるが虎疫の最も流行したるは大連と瓦房店にして附屬地帶に於ける十月迄の患者數は内地人五百九名朝鮮人七十名支那人二千四百七十名にして内死亡者は約半數以上に達せり併し近時漸く終熄に近づきたると共に吾々委員も漸次引上ぐることゝなりたるなり』云々（下關電報）

全燒す
東京府下大井町の大火 五十餘戸

二十二日午後十時府下大井町日本製紙工場より發火し全燒五十四戸半燒五戸を出し廿三日午前零時十分漸く鎭火せり（東京特電）

佛國紙幣を僞造す
過激派の奸計

露西亞及西班牙利所在の過激派政府は盛んに佛國銀行券を僞造しつゝあるを以て佛國政府は由々敷き大事なりと做し各國政府に對し右僞造紙幣流入防止方の依賴を發したる由本邦銀行業者其の他に於いては特に注意を要すべし（倫敦電報）

◇善隣商業の運動會◇

一部の同盟罷業
東亞煙草職工
會社側の公正な態度に 氣勢を殺れ復業者續出

去十九日より仁川萬石洞東亞煙草製造所に於て職工大多數が罷業を爲しつゝありとの說傳へらる右に就き同社の消息を探する處に依れば同工場一千八百名の職工中現に罷業を爲しつゝあるは

約二百名 の卷上塡充の女職工にして當初の要求は却々强硬なりしも罷業者側の要求に穩かならぬ點あると內地人側の共鳴する者なきと職長並に取締等の罷業に加擔せざるとにより大いに氣勢を殺がれ復業する者續出するに至り昨今の形勢にては一兩日中には

一段落を 告ぐ可き模樣なり而して罷業側の要求は徹頭徹尾目下阪神地方に行はれつゝある者と大同小異にして會社側にては內地と全然事情を異にせる朝鮮に於て內地同樣の待遇を爲すを得ず殊に會社にては出來得る限り

最善と信 ずる待遇方法を講じつゝある今日俄に其要求に應ずる能はず且同一思潮の悪風傳播を憂へて强硬の態度を持して下らず主謀者と認むべき者を馘首し斷乎として罷業者側の反省を促しつゝある者の如し

八時間制を主張
其の背後に煽動者あり
斷じて容認する能はず

右に關し東亞煙草會社專務馬詰次男氏は語りて曰く『當社は昨年の今頃より約一年間に前後四回に亘り略十割に近き賃金値上を實行し居り最近にも商待遇方法に付相當の施設を爲さんと目下

考慮を續 らしつゝある際にて日用諸物價が過去一年間に三四割程度の騰貴の際殆ど倍額に近き賃金の支給は決して還少なりとは思ひ居らず、然れば現在の儘にて完全なりと等閑に附し居る譯にてはなく更にこの上

諸物價の 趨勢に移動あらば是に適應するだけの考慮は續らし居れり、然るに勞働時間に八時間制を極力主張し其他も總て一躍內地風にせんとする過激の要求には俄に應ずる能はず夫も實際に於て生活の脅威に堪へかねての止むを得ざる要求ならば兎も角、今回の當工場一部の罷業の如きは只一種の

風潮に動 かされ煽動者の使嗾を受け他動的に會社に肉迫する如き形勢の見ゆるは寒心の至りに堪へず、會社として直ちに其要求を容るゝ方が目下の利益かは知れざるも恐くては此恐るべき悪風の全道に傳播するの憂なきに非ず、仍つて當社は利益を

度外視し て罷業者の反省を促しつゝある次第にして當社は飽く迄公正なる態度を持して此事件を解決せんとするものなり』云々

菊花品評會
京城日報社主催

來る卅一日菊の佳節を期して菊花品評會を催し滿都愛菊家の爲めに大に興趣を添へんとす詳細は追つて發表す可し

南鮮にも霜
光州に降る

二十三日朝光州に初霜あり昨年に比し二日早く農作被害輕し正午氣温十四度を示す（光州特電）

善隣商業學校の運動會
なかく〳〵の盛況

善隣商業學校では二十三日午前九時より同校々庭で運動會を舉行した定刻總員運動場に整列して國歌『君が代』を合唱し生徒全部の體操に次いで三百米突徒歩競走が始まると最う赤ー白ーと聲援の聲に山も崩はんばかり後は本科生の中隊教練に臺が移り徒歩競走、寶拾ひ、一人一脚など勇壯な運動競技が續けられ最後に本科一部生の選手競走があつた、總延長千二百米突合圖一聲九人の韋駄天は飛鳥の如くスタートを切つた、見よ健兒の意氣を、鍛へに鍛へた脚は地を蹴つて一着の榮冠は僅か三分五十一秒と云ふレコードで目出度く幕に歸した閉會したのは午後三時

乘車制限取消

仁川、永登浦、始興、安養、富平驛より乘客に對し發に臨時防注射二回以上を終したるものゝ外乘車を禁ずる通知ありたるも其後從來の通り其必要なき旨通達ありたり

檢疫所閉鎖

久しく人心を寒からしめたる安東縣の虎疫は漸く終熄したるを以て去る十五日限り臨時防疫事務所を閉鎖し殘務一切を安東警察署に引繼ぎたり初發以來の累計は日本警察側發生三百二十九名內死亡百七十五名全治六十一名（內日本人は四十名）支那側は初發以來の患者總數一千二百名內死亡四百七十二名なりと（安東縣）

使と詐つて

府內仁寺洞六番地姜勳錫（三一）は江原道鐵原郡西面鳳田里八百七十四番地趙齊徵が敦義洞八十九番地趙門丁鴻賓なるものを使つて貴鐵の使と詐稱して十九日自轉車を騙取し直ちに東大門外某所に入質し其金は何れも飲食に消費したる事發覺して二十一日鍾路署に逮捕され取調の末二十三日檢事局に送らる

大邱虎疫騷ぎ
乘客全部隔離さる

二十二日午前三時大邱驛著南行列車の乘客中[illegible]

沙里院

沙里院洞趙先伊（五六）は途中より吐瀉を催したるより大邱驛に於て下車せしめ直ちに隔離消毒を施し乘客九十五名も同驛隔離し目下檢便中なるが夜中の事とて一時は大騷ぎを演じたり因に患者は醫師の診斷に依れば極めて輕微な疑似虎列拉なりと

ヒギンス夫人說教

二十四日（金曜）夜八時永樂町二丁目救世軍京城小隊にて蔚國本營より特派せられたる參謀總長とギンス少將夫人の說敎あり來聽を歡迎すと

滿俱捷つ
一對A九

二十二日京都に於ける滿洲俱樂部の野球戰は一對A九にて滿洲軍の大捷に歸せり（京都特電）

○鮮人轢死を遂ぐ 二十二日午前六時仁川發列車が梧柳洞永登浦間進行中五十歲位の鮮人男一名轢死を遂げたり原因住所氏名何れも不詳

○雇員採用 高等法院にては雇員として能筆の者を採用する由希望者は自筆の履歴書を添へ同院書記長に申出づ可しと

かぜねつに 一番よくきく キナピリン

略効 ●キナピリンは●感冒●熱病、頭痛●インフルエンザ●リヨウマチス●間歇熱（マラリヤ）等に大効あり（定價十錢廿錢卅錢五十錢壹圓）

本舗 大阪市堂島元蜆橋 高橋盛大堂藥局 ●到る處の藥店にて販賣す

僅か一ヶ月で卒業 工業技士となれる 月收百圓 本校を卒業し勉強次第 高給就職へ導く 申込めば校則及見本送呈（ハガキにて「急げ」と） 東京芝草瓦町 日本通信工科學校

公告 一、朝鮮人夫千五百名 右來ル十月二十五日午前十一時入札ス 希望者ハ當府門前ノ掲示ヲ見ヨ 京城府

▼汽鑵 コールニユン ▼電力モーター 三馬力以上五拾馬力迄 ▼精米機 ベルト ルーテ 車シャフト メタル 卿筒車輪 京城南大門外 中根商會 電話（一〇〇四）（一〇〇五）番

今廿四日より 最新大寫眞と特別大餘興
日活會社本年九月封切 東京毎日新聞連載 古今の妖劍 葵下阪 全七巻
實說（おこん貢）油屋十人斬 伊勢音頭戀寢刃及び『葵下阪』の妖劍を鍛へたる由來より貢の父青江源五郎の生立ちおいね稲荷の怪、暗夜の怪狐退治、貢が伊勢の油屋仲居萬野に嘲笑せられ刃傷までの經緯はとても芝居にて見られぬ近來稀有の大雄篇
米國ルビン會社大傑作 大活劇 運命の神 全五巻 發明工場大火災、列車大衝突、悲痛慘狀死傷數百名
教育參考 三池囚治監出獄人 天下御免の石井谷藏來る 大兇漢
身體に三拾七ヶ所の刀傷ある大正の切られ與三郎大阪日日新聞連載の殺人犯大悪人石井谷藏舞臺に現れ監獄道具一式と司法大臣より頂きし特赦状を師として是迄行ひし悪事を懺悔せんとす一掬の涙ある大方諸士悪漢谷藏が改心の懺悔を御聽あらん事を希ふ
特別入場料 一等七十錢 二等五十錢 三等三十錢 軍人學生小兒各等半額 大正館

あらが赤毛染 ナイス
しらが赤毛染ナイスはタツタ二十分で芯まで染まり、自然の黒髪の色艶と些も異ならず、洗ふて剝げず、枕に汚染つかず、毛髪を癒し、用法尤も簡易である。
價大瓶七拾錢小瓶四拾錢男子用金拾錢 大阪 東京 丹平商會發賣

夜の蜘蛛

江見水蔭　挿畫 近藤紫雲

『五』

此時ダムダム彈次は、小糸の手を肩越しに握りながら。

『僕が代つて此女の半生を説明しやう。良家の處女でも何でも有りやアしない。父親が軍人で、母親が女教師だなんて、皆んな出鱈目さ。眞の素性は亭主の僕に分らないんだが、最近の消息なら分つてるんで。女學校から急轉直下、淺草の低級オペラへ出て、不良青年の標的と成つたのも夢よ現よーだ。カルメン小糸と唄はれたのも、其筋の注目が嚴しいのでね、一時氣を抜きに銀線カフエーで、女給仕と化込んでるが。これから先に大希望が有るのでね。鼻の下を長くして大洋盞の生麥酒を呷る奴から、時々艶税を取つて、それを資本に大活躍をする筈なんだ』

此時、田部谷は傲然として。

『ダムダム彈次に、カルメン小糸か。や斯う成れば吾輩も名乘つて聞かすが。實業家の田部谷明こは、浮世を忍ぶ假の名で、實は馬賊の大將、滿洲山こは僕の事だ』と變に見得を切つた。

『嘘だわよ。何も彼もチャンと妾の方には調べ上げてあるのよ。田部谷明は矢張田部谷明で、職業で少しは儲けたか知らないが、東京二十三萬圓の財產なんて、そんなには有るまいけれど、然うね、今日の紙入に五六百圓は綺麗な紙幣で持つてるわね。皆んな此所へ出してお了ひよ』

『馬鹿云ふなッ。吾輩は馬賊の親分なんだ。生意氣な事を云ふと六連發の短銃で撃殺すぞッ』

『嘘よ。何にも兇器を持つてない事を、妾はチャンと探つてるわ』

『あッ、それで先き僕の懷中、チョイ〳〵觸つて見たのだな』

『ダムさん、迚も尋常では出さないわよ。荒療治をしてお了ひな』

『好しッ』

突如ダムダム彈次は、田部谷の胸倉を取つた。

『こ、こらッ、亂暴するなッ。こ、こらッ』

『反抗するこ餘計苦痛を見るんだぞ。僕は講道館の柔道三段に成る處で、逆ばかり取つて二三人殺した爲、到頭破門されたんだ』

『こ、こらッ。そんな、縮んでも好い。分つた〳〵』

『分つたら靜としてるろ』

『靜としてる……』

『カルメン、何をグズ〳〵してるんだ。早く取る物を取つたら好いだらう。どうせ短劍ぐんだから、還さない方が好いぜ』

『如才ないわよ。紙入は第一に抜いたわ。時計は酷く舊式ね。日露戰爭時代の成金が持つてるたやうなのね。でも、金だから取上げるは……萬年筆も好いわね……指環は認入だけれど……矢張抜かうね……長崎名產鼈甲細工の蟇口入か。これも持つて行くわ』

『貴、貴樣、貴は嫌ひと云つたぢやア無いか』

『あら、貴も酒も人並より好きなのだけれど、嫌ひと云はなければ處女に見らないわよ』

『うむ——』

田部谷明は唸り出した。身に附けた物は大概剝がした。外套から帽子、鼻眼鏡まで取つた。

『おい、田部谷。これでは直ちに告訴するだらうね。せずにゐる程大きな人物ぢやア無いのだから、强盜の告訴を警察へするだらうが。然う成ると僕の方からも、改めて告訴するぞ……分つたか。婦人に對して或る醜行の未遂犯だぞ』と、ダムダム彈次は突込んだ。

『うむ——』と田部谷は唸るばかり。

『最も告訴した處で、小糸だッてあのカフエーにはゐないんだ。僕だッて今の自動車屋には居ないんだ。發動機を仕掛けてゐるなく成るんだ。都合上どちらでも好いのだが。お前の爲を思ふと、告訴しない方が名譽だらうぜ』と云ひつゝ、最後の御祝儀に背負投で、ウンと云ふ程、大地に叩き附けた。

肥滿した腰が地に落ちた時には、全く地響きがした。

『ウーン』

腰を强か打つたので、急には起上れなかつた。此間に、自動車へ小糸は乘つた。彈次も運轉手の座に著いた。

『おい〳〵、這んなに投げられて、腰は痛し。此處へ置去りにされて溜るものか。せめて電車の有る處までは載せて行つて呉れよ——』と田部谷は嘆願した。

『然うするこ小糸こ話しながら行くのに邪魔なんだ』

『それでは、せめて、鼻眼鏡だけでも返して呉れ』

『鼻眼鏡無しの方が、眼尻の下り具合が、ハツキリして、好いよ』

裁縫糸 レース糸 其他附屬品製造卸 ビワコ屋糸店 京城北米倉町 電話五〇五番

ミルクキャラメル 富士製菓株式會社

名刺 京城太平堂 電話二七一一番 振京一三六七番

日報俳壇

■木兎吟社子規忌(一)(九月十四日於安東縣鎭江山)

糸瓜忌　横瀬 靜山

秋思湧く扇の風や獺祭忌　保坂 樓文

疎慵再び句に蘇る子規忌哉

鎭江山主佛海老師、俳號を一宿と稱へ故人と親交ありし伊藤松山の人なり。此の日老師我等同人と茶を同じて此忌を修す感恨殊に深し

○子規忌侍す座に故人知る僧のあり　鳴洲

○糸瓜忌や根岸の庵の忌ばるゝ　和田 春外

○法會果て、俳談盛う子規忌かな　松崎 琴州

○糸瓜忌や座に解るゝ月の花白し　奥山 櫻人

○庭に垂れし糸瓜に忌る忌一かな　小林夢旅坊

○棚に淋しき糸瓜も今日の忌日かな　和田 烏峰

○空ラ時を告ぐる兒鷄や獺祭忌　金澤 愚庵

○すゞろ故人を偲ぶや風の日の糸瓜　鈴木 桂人

○淋しき顏を灯に並べたる子規忌かな　岩崎 倭松

○糸瓜忌や彷彿こして師の慈顏　宇都宮水鷄笛

○糸瓜の句耳に新たなる忌日かな　小澤 野柳

○讀經終りて虫聞かなる子規忌かな　一宿

○糸瓜忌や瓶に芒花投げ入れて

芒

○水郷の朝月白し花芒　鈴木 桂人

○行違ふ馬子唄に芒揺るゝ山　横瀬 靜山

○聖旨古碑に及ぶ斷碑や花芒

○田獵の命厳さして芒かな　金澤 愚庵

○荒涼胸を刺す思ひ古寺の芒かな　小林夢旅坊

○秋思動く齋中や一瓶の芒

○夕風に靡く廣野の芒かな　岩崎 倭松

○足跡深き徑ありけり濱芒　和田 烏峰

○駟馬の驛幽かに尾花搖ぎけり　一宿

○山路行けば谷往けば鬼芒かな

園秋の句を募る　京釜線永登浦松用芳宙宛直接送付せられたし

新刊紹介

▲麵麭の智識こ製法(土岐章著)何人も知らざる可からざるパンの智識と製法を圖入りにて面白く説明せる書總ふり假名つきにて文章平易也(一圓卅錢、東京福田當山房)

▲朝鮮公論(七の一〇)最近朝鮮の重要問題に對する名家の論説及び人物評(有馬水)爆彈事件(山口大藤特派員、石森蝴蝶)その他貫益こ趣味ある記事極めて豐富なり(四十錢 京城太平町二其社)

▲日本美術界(一の三)原色版の日繪二枚こ名家の揮毫に成る畫幅の寫眞七種を卷頭に掲げ内容は一流の畫家及文士諸名家の趣味ある論叢多し(四十五錢 東京日本橋區長谷川町九畫苑閣)

▲殖民世界(一〇)參拾錢、東京市牛込區東五軒町殖民世界社

▲青年界(一〇)拾三錢、東京神田區三崎町青年社

▲少年(一九五)立志號廿三錢、東京市京橋區南鍋町二時事新報社

▲少女(八三)少女日記號廿三錢

▲活動俱樂部(新進女優號)四十五錢、東京下谷南稻荷町三一活動評論社

▲オペラ評論(一の六)歌劇雜誌(小林愛雄)其他新劇に關する寫眞及記事(三十五錢 東京下谷南稻荷町三十一活動評論社)

▲少年倶樂部(六の一五)少年向きの愉快にして面白き記事多く美しき繪畫寫眞も亦豐富なり(廿五錢、東京本郷駒込阪下四八大日本雄辯會)

▲婦の世界(二の一〇)ニコ〳〵雜誌の變形にして面白き記事豐富なり(東京麴町區有樂町一の四安誠忠)

▲スピード(一〇)參拾錢、東京蒲田驛前日本自動車學校出版部

▲朝鮮銀行月報(八)五拾錢、京城府南大門通朝鮮銀行

▲實生活(三七)二十錢、東京京橋區出雲町二實生活社

▲帝國青年(一〇)拾五錢、東京市麴町區永田町一帝國青年發行所

▲帝國飛行(一一)二十五錢、東京市神田區淡路町一帝國飛行發行所

▲みのお(二)拾錢、大阪府箕面村箕面文藝社

▲實業之世界(一〇)三十錢、東京市麴町區有樂町一實業之世界社

▲實業新報(三一九)三十錢、東京市日本橋區通町實業新報社

▲中央佛教(三の一〇)各宗高僧の種々なる佛教談を集む印刷趣味の方面にも亦豐富なり(三十錢、東京牛込矢來町一其社)

▲大陸の工業(五の一〇)新總督に望む(坪川貞次郎)大連財界の自制を望む(關根白念)外に戸田法學士の

勞働問題に關する論、朝鮮畝及び專門家の汎鮮に成る有益なる工業及び事業界の發當なり(三十錢、京城旭町一の七一其社)

▲日本勞働(一の一)創刊號三十錢、東京本所區北二葉町八其社

▲極東公論(一の一)創刊號五十錢、哈爾賓トルコヤ街四其社

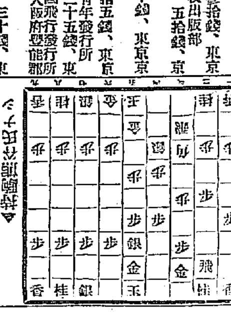
▲小資本で儲かる商賣(商店雜誌社編)僅少なる資本にて素人にも取り付き得べき多數の簡易商業及び簡易製造業簡易農牧業等の收支及び營業法を總ふり假名付きにて平易に記述したる書なり(二圓、東京神田駿河臺鈴木町一六佐藤出版部)

▲面白俱樂部(四の一五)面白き名流の小說、講談、情話其他の讀物數十篇(四十錢東京本郷駒込阪下四八講談社)

▲鐵道院及其他各官衙[illegible]には一頭の賞與金は何故無之や十二月より公平に御下附あらん事を一重に御願申上ます(滿鐵會員總代)▲兄は廿三歲、妹十七歲通學中兄は如何なる仕事でも激務を厭はず妹は御子供衆の御頭の御對手でもして通學する宿方は御座いませうか(新義州者)▲[illegible]府官舍には十七日の祭日に國旗を揭揚せざる高等官がある忘れたでは濟むまい以後注意したまへ(寶見生)▲某米屋さんよ今少し勉強して販賣したら君方の店は一層繁昌する樣になる今後なま[illegible]▲鐵道官殿一寸御たづね[illegible](親切生)[illegible]元山間は鐵道こ連絡して居りますか誠に恐縮ながら最寄の御分きで一寸御記載下さい(御願生)▲櫻女樣御紹介物御願ひ致したく一度御出な願ひ升(京城府廳 東官舍下村)▲同情生に申上升迷兒の事は氣の毒に存じ升一度會見致して見たく存じます恐入りますが當方の住所は電話五四三にて御問合せ願ひます

將棋新手合 其一

角落　△京城滿呂木光治(六段)　▲京城熊谷順太郎(三段)(於京城若草町九七滿呂木將棊所)



(圖は五二金迄の處)　△持駒滿呂木氏ナシ

△四八銀▲三四歩△五六歩 △四歩△二六歩▲三二銀△四六歩 ▲四四歩△三八金▲四三銀△五七銀▲三二飛△二五歩▲三三角 △一六歩▲三五歩(イ)△五八金 ▲五二金△四七金左▲六二玉△五八玉▲七二玉(以下次號)

滿呂木六段講評

▲(イ)三五歩は早し一四歩と突きて端の位を保つ處なり

和洋ストーフ 附屬品一式 煙突製作 ストーフ修理

京城本町二丁目三十五番地 岩見伊勢松商店 電話一二三番

明治二十八年創立 各時計卸商 貴金屬製作卸所 帝國火災保險會社第一代理店

京城黃金町二丁目 喜多金光堂 (電話一〇一五)振替京城七八二番

中央新聞一等當選 安價良品

國家的經濟靴

上等ボックス製靴

丈夫さ高尚さを兼備す弊店專賣のゴム底靴はカルクして御召し工合良く耐久力は革底靴の五倍靴一代修理を要せず

自慢の實用均一靴

半編上靴	六圓五十錢
深編上靴	七圓五十錢
深ゴム鐵化靴	八圓五十錢
完備せる專賣ゴム底靴 高半靴	七圓五十錢
同特製靴	拾三圓
深編上靴	八圓五十錢
同特製	拾四圓
(深ゴム靴一圓高)	
寒國向防水入長靴 特價長靴	拾二圓
特製長靴	拾五圓
新式乘馬用長靴 本長	拾五圓
特製	廿五圓

其他高等靴種々◎御注文は必ず足袋文數御記入を乞◎定價裝郵券二錢内地送料廿五錢海外五十錢

ゴム底靴元祖 東京市日本橋區通町二丁目新大橋通り 田中東京製靴所 電話浪花四七三六◎振京三五七〇四番

木炭の半額であり頗る經濟な 卵形無煙煉炭

ピッチ入卵形無煙煉炭 用途火鉢用炊事爐用定價一箱(凡四百個入)金壹圓參拾錢 石拔代用こして他に比類なき頗る經濟な 燃燒時間拾時間一定の高熱を保つ

撫順炭、平壤無煙炭、卵形無煙煉炭、安州炭、鑄物用瓦斯骸炭 内地塊炭 朝鮮無煙煉炭

京城特約販賣所 京城太平通一丁目電話七二七番 西崎商會 倉庫 南大門支店用 電話三二七番 一四七〇

捕雀用極上等網 カスミ網 高サ六尺三間四十錢 高サ六尺三間 二種橫巾三間 五四五十錢 二種橫巾五間

前金に限り送料實費 代金引換送料貳拾貳錢

捕雀の時季は今です。カスミ網は小供でも張れます一度に數十羽位は容易く捕れますから晩餐の御菜のみでなく樂みこ運動にもなります

朝鮮京城永樂町 吉備商會網部 電話一三一四番 振替京城四三一八番

廿三日 晝より 特別新映畫封切

米國メトロ會社特別作品封切 エドキンキャリュー氏指導 ジョーン マティス氏脚色

人情劇 良心の囁き 全六卷 名優フランシス・ブッシュマン氏 ベヴァーリ・ベイン嬢 出演 說明者 石田旭花

日活京都派新撮影封切 櫻狗居士作

舊劇 水戸黃門こ河童の金藏 全六卷

本篇の主役たる稻葉石見守は松之助が扮し水戸黃門は例の嘗美之丞獨特の黃門振りを發揮して居ます

▲▲特に普通料金 ▲▲毎日晝夜開館 喜樂館

桃谷研究試驗所創製

光榮ある美顏化粧料……三十六種の内

美顏水

▲信用ますく厚き

一番よい白粉のトキ水!!

「垢ヌケ」する化粧水!!

男子……洗面顏そり後

婦人……白粉のトキ水

婦人……「垢ヌケ」の美

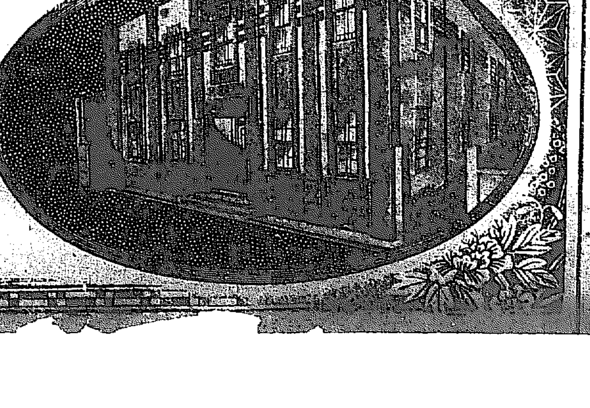
荒れ、吹出物の防ぎ

「ニキビ」とり美顏水

洗面の後に本品を使用すれば、皮膚の新陳代謝を促し從つて自然に皮膚の美麗こ滑澤こを增進します。顏そり後に使用すれば、刀剃カブレ等の憂ひが無く、皮膚の淸々しさ、氣持よさは何とも言へません。

白粉を水などで溶かず、美顏水で溶延して化粧すれば平生白粉の附きにくい方も、白粉のノリノビが面白いほど意の儘になり、而て白粉に活々した光澤が生じ、お化粧の美しさは又一段立優つて見ゐます。

同じ顏だちの美しい方でも、垢ヌケのしてゐる方の方が立優つて美しく見えるものです、この「垢ヌケ」の美は、美顏水を常用する方の誇りとする所です。垢ヌケして美しくなる化粧水、それが美顏水です。

又美顏水は粘り氣が無しに、それで皮膚の荒れを防ぎますから、粘り氣を好まぬ方には是れが大層喜ばれて居ります。それから又ニキビや吹出物の出やすい方々にも其れを防ぐために專ら常用されてゐます。

併し既にニキビや吹出物が出來て困つて居られる方々には「ニキビトリ美顏水」をお薦めします。是れは非常に効能の優れた信用の厚い藥で、餘程の頑固なニキビ吹出物にも奇効を奏するので知られてゐます。